

主な県立施設の経営状況

1. 目的

県では、県民福祉の増進を目的に、県民が広く利用できる「公の施設」を設置しています。施設の管理運営は、県が自ら行うものや、財団や民間企業等に委託しているものがありますが、今後の効率的な施設運営、維持管理に役立てるため、ここでは、各施設が1つの法人になったと仮定して、企業会計的な手法を取り入れ、施設にかかっているすべてのコストを算定しました。

2. 対象施設

県が設置した施設で、市町に管理を委託している施設、利用者数・減価償却費などの把握が困難な施設、利用者が限定される試験研究機関等を除いた 34 施設について作成しました。対象施設と供用開始年度、指定管理者制度の導入状況は以下のとおりです。

教育研修			健康・スポーツ		
香川県青年センター	S44	◎	香川県立武道館	S41	◎
香川県立保健医療大学	H11		香川県立総合水泳プール	H 2	◎
香川県立高等技術学校	S42		香川県総合運動公園	S57	◎
香川県立農業大学校	S52		香川県立丸亀競技場	H 9	◎
香川県立五色台少年自然センター	S46		公園		
香川県立屋島少年自然の家	S50		瀬戸大橋記念公園	S63	◎
福祉医療			栗林公園	M 8	
香川県社会福祉総合センター	H 9	◎	香川用水記念公園	H 9	◎
さぬきこどもの国	H 7	◎	産業振興		
香川県立斯道学園	S22		香川県産業交流センター (サンメッセ香川)	H 5	◎
香川県立川部みどり園	S27		香川県新規産業創出支援センター (ネクスト香川)	H11	◎
香川県ふじみ園	S54	◎			
かがわ総合リハビリテーションセンター	S61	◎			
生涯学習・文化・交流施設			香川県科学技術研究センター (FROM香川)	H12	◎
情報通信交流館	H16	◎	駐車場		
香川県立文書館	H 5		香川県番町地下駐車場	H 5	◎
香川国際交流会館	H 7	◎	香川県玉藻町駐車場	H 9	◎
サンポート高松交流拠点施設	H16	◎	多目的広場地下駐車場	H16	◎
香川県立図書館	H 5		高松空港県営駐車場	H26	◎
香川県立ミュージアム	H11				
香川県県民ホール	S63	◎			
東山魁夷せとうち美術館	H17				

◎：指定管理者制度の導入施設

3. 作成基準

総務省が平成13年3月に策定した「地方公共団体のための総合的な財政分析に関する調査研究会報告書」に準じて作成しました。

従来からの決算収支をベースに、減価償却費、公債費（利子）等、その他施設にかかっているすべての費用（行政コスト）を明らかにしました。

例

公共施設のコスト計算書

施設名		香川県青年センター	
所在地	香川県高松市国分寺町国分1009番地	供用開始年度	昭和44年度
施設の種類	青少年健全育成施設	施設設置根拠	香川県青年センター条例
設置目的	青年に対し、研修、団体活動、国際交流その他の活動を提供することにより、青年の健全な育成を図ることを目的とする。		
施設運営方法	全部委託：指定管理者（香川県連合青年会）（平成24年12月1日から指定管理者制度を導入）		
整備事業費	765,085千円	施設の概要	
		【施設】	研修宿泊棟(本館)、付属棟(別館)、倉庫棟、体育館、野外活動場(芝生広場、グラウンド) ※研修宿泊棟、付属棟及び倉庫棟は平成24年10月に新築竣工、同年11月再オープン。 研修宿泊棟には、昇降機1基と太陽光発電システム(6.47kWh)を導入 総敷地面積 20,257.18㎡ 建物延面積2,806.82㎡
利用料金	使用料	【職員の状況】	
大会議室(4h)	3,600円	平成24年4月1日～平成24年11月30日：直接運営	
小会議室(4h)	1,200円	職員7名(正規職員2名、嘱託職員5名)	
野外活動場(4h)	2,080円	平成24年12月1日～平成31年3月31日：全部委託	
宿泊施設(1泊)	洋室1,790円、和室1,540円	職員9名(所長1名、所長代理1名、部長1名、係4名、宿直員2名)	
体育館(1hあたり)	全面1,470円、半面880円		

土地取得費のほか、建物を建築するのに要した経費を記載しています。
(現存データを活用し、取得費が不明なものについては、記載していません。)

整備のためにあてた県債の残高を記載しています。

行政コスト計算書				
【行政コスト】				
		平成30年度 (千円)		
項目	当該年度	構成比	前年度	増減
人にかかるコスト	23,634	41.9%	21,679	1,955
退職給与引当金繰入等	981	1.7%	760	221
小計	24,615	43.6%	22,439	2,176
物にかかるコスト	12,512	22.2%	13,141	△ 629
物件費				
維持補修費	1,509	2.7%	1,002	507
減価償却費	15,954	28.2%	15,954	
その他				
小計	29,975	53.1%	30,097	△ 122
その他のコスト	1,770	3.1%	1,713	57
公債費(利子のみ)				
その他	112	0.2%	101	11
小計	1,882	3.3%	1,814	68
行政コスト合計 ①	56,472	100.0%	54,350	2,122
【収入項目】				
使用料・手数料	18,217	32.3%	18,681	△ 464
国庫支出金				
その他				
計 ②	18,217	32.3%	18,681	△ 464
県単独負担額 ①-②	38,255	67.7%	35,669	2,586

●県債残高(H31.3.31現在)

319,410千円

●利用の状況

(年間利用者数)

H28	64,528人
H29	60,650人
H30	60,265人

●コスト指標

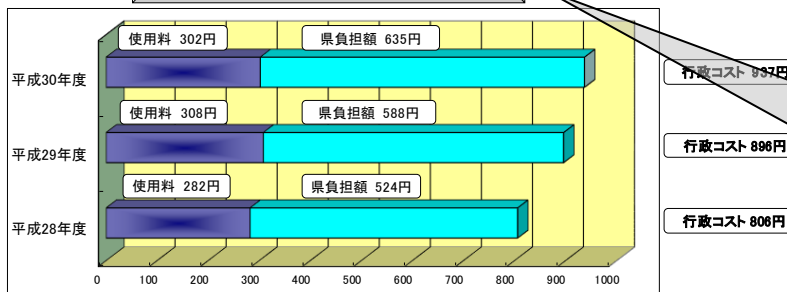
(利用者1人当たりのコスト)

H28	806円
H29	896円
H30	937円

設備投資等、資産の形成にかかる経費を除いて、施設を運営するのに要したすべての経費を記載しています。

収入項目の「県単独負担額」とは、「行政コスト合計」から使用料等の収入を引いた額です。

利用者1人当たりのコスト負担の状況



利用1回当たり、利用者1人当たりにかかるコストを経年比較しています。

●コスト縮減、利用向上に向けた取組み状況

指定管理者制度導入によりコスト縮減を図っている。

また、施設利用の促進については、指定管理者が自主事業として「香川県青年センター6周年感謝祭」や「ほたるのタペ(ホテルの飼育を通じた地域交流)」等を開催し、施設の知名度向上や年間利用者数の増加を図っている。

4. 概要一覧

(I) 利用1回当たりのコスト

分類	名称	行政コスト (千円) ①	利用件数 ②	利用1回当たりのコスト (円) ①/②		財源内訳(円)			利用者 負担率	1回当たり コスト比較 H30/H29	利用件数 対前年度 増減率
						利用料	財産 収入等	県単独 負担額			
教育研修	香川県青年センター	56,472	60,265人	1人当たり	937	302	0	635	32.3%	104.6%	▲ 0.6%
	香川県立五色台少年自然センター	246,894	25,767人	1人当たり	9,582	321	1,884	7,377	3.3%	111.3%	▲ 10.5%
	香川県立屋島少年自然の家	186,718	31,527人	1人当たり	5,922	275	1,166	4,481	4.6%	98.6%	1.4%
福祉医療	香川県社会福祉総合センター	301,942	205,559人	1人当たり	1,469	221	65	1,183	15.0%	93.2%	1.7%
	さぬきこどもの国	760,269	645,287人	1人当たり	1,178	31	42	1,105	2.7%	111.4%	▲ 3.9%
生涯学習・文化・交流施設	情報通信交流館	210,366	121,158人	1人当たり	1,736	14	▲ 110	1,832	0.7%	106.2%	▲ 3.7%
	香川県立文書館	172,235	59,376人	1人当たり	2,900	117	11	2,772	4.0%	81.7%	13.2%
	香川国際交流会館	64,339	73,372人	1人当たり	877	77	0	800	8.8%	117.2%	▲ 9.6%
	サンポート高松交流拠点施設	551,898	利用の状況: 国際会議場 稼働率46.7%、展示場 稼働率54.9%、観光情報センター 利用者数 50,416人 産業振興センター 入居率100%、屋外広場 稼働率20.7%、タワー地下駐車場 利用台数34,289台								
	香川県立図書館	378,094	459,102人	1人当たり	824	0	3	821	0.1%	99.6%	2.3%
	香川県立ミュージアム	721,162	131,698人	1人当たり	5,476	215	161	5,100	3.9%	90.3%	5.7%
	香川県県民ホール	860,935	414,575人	1人当たり	2,077	318	119	1,640	15.3%	92.8%	11.3%
	東山魁夷せとうち美術館	111,762	40,793人	1人当たり	2,740	168	169	2,403	6.1%	129.1%	▲ 5.8%
健康・スポーツ	香川県立武道館	55,119	62,915人	1人当たり	876	44	109	723	5.1%	100.8%	▲ 0.6%
	香川県立総合水泳プール	196,641	151,918人	1人当たり	1,294	163	206	925	12.6%	96.7%	0.8%
	香川県総合運動公園	201,872	295,477人	1人当たり	683	81	69	533	11.9%	104.1%	▲ 0.6%
	香川県立丸亀競技場	504,293	374,010人	1人当たり	1,348	91	65	1,192	6.7%	99.4%	▲ 3.2%
公園	瀬戸大橋記念公園	289,372	367,000人	1人当たり	788	12	160	616	1.5%	94.7%	▲ 3.3%
	栗林公園	499,016	713,441人	1人当たり	700	338	94	268	48.3%	129.4%	▲ 7.7%
	香川用水記念公園	70,393	62,240人	1人当たり	1,131	0	0	1,131	0.0%	91.6%	▲ 7.7%
産業振興	香川県産業交流センター (サンメッセ香川)	365,480	727,000人	1人当たり	502	315	3	184	62.7%	89.6%	12.9%
駐車場	香川県番町地下駐車場	131,725	82,685台	1台当たり	1,593	690	10	893	43.3%	119.3%	▲ 18.1%
	香川県玉藻町駐車場	105,628	72,159台	1台当たり	1,464	820	0	644	56.0%	85.0%	9.9%
	多目的広場地下駐車場	191,812	131,573台	1台当たり	1,458	727	0	731	50.0%	92.4%	6.4%
	高松空港県営駐車場	11,951	31,117台	1台当たり	384	384	0	0	100.0%	290.9%	▲ 11.7%

(Ⅱ) 1人当たりの年間利用コスト

分類	名称	行政コスト (千円) ①	利用件数 ②	1人当たりのコスト (円) ①/②		財源内訳(円)			利用者 負担率	1人当たり コスト比較 H30/H29	利用件数 対前年度 増減率
						利用料	財産 収入等	県単独 負担額			
教育研修	香川県立保健医療大学	1,036,600	385人	1人当たり	2,692,468	582,964	33,353	2,076,151	21.7%	97.4%	▲ 1.3%
	香川県立高等技術学校	598,672	928人	1人当たり	645,120	17,568	221,256	406,296	2.7%	119.2%	▲ 11.7%
	香川県立農業大学校	255,900	109人	1人当たり	2,347,706	74,761	124,376	2,148,569	3.3%	93.5%	11.2%
福祉医療	香川県立斯道学園	281,825	12人	1人当たり	23,485,417	1,777,333	137,667	21,570,417	7.7%	103.5%	20.0%
	香川県立川部みどり園	708,734	74人	1人当たり	9,577,486	3,581,567	31,757	5,964,162	37.4%	111.9%	▲ 11.9%
	香川県ふじみ園	635,833	155人	1人当たり	4,102,147	2,897,379	297,613	907,155	70.6%	119.7%	▲ 8.3%
	かがわ総合リハビリテーションセンター	3,163,958	477.9人	1人当たり	6,620,544	5,032,400	13,388	1,574,756	76.0%	112.9%	▲ 4.4%
産業振興	香川県新規産業創出支援センター(ネクスト香川)	76,815	251企業・グループ	1企業・グループ 当たり(年間)	306,036	203,530	0	102,506	66.5%	59.1%	63.0%
	香川県科学技術研究センター(FROM香川)	69,069	25企業・グループ	1企業・グループ 当たり(年間)	2,762,760	1,520	0	2,761,240	0.1%	161.4%	▲ 39.0%

注) 福祉施設の利用料には、自立支援給付費等が含まれます。

注) 香川県新規産業創出支援センターと香川県科学技術研究センターは、利用した1企業・グループ当たりの年間コストを算出しています。

公共施設のコスト計算書

施設名		香川県青年センター	
所在地	香川県高松市国分寺町国分1009番地	供用開始年度	昭和44年度
施設の種類	青少年健全育成施設	施設設置根拠	香川県青年センター条例
設置目的	青年に対し、研修、団体活動、国際交流その他の活動を提供することにより、青年の健全な育成を図ることを目的とする。		
施設運営方法	全部委託：指定管理者（香川県連合青年会）（平成24年12月1日から指定管理者制度を導入）		
整備事業費	765,085千円	施設の概要	
		【施設】	研修宿泊棟(本館)、付属棟(別館)、倉庫棟、体育館、野外活動場(芝生広場、グラウンド) ※研修宿泊棟、付属棟及び倉庫棟は平成24年10月に新築竣工、同年11月再オープン。 研修宿泊棟には、昇降機1基と太陽光発電システム(6.47kWh)を導入。 総敷地面積 20,257.18㎡ 建物延面積2,806.82㎡
利用料金	使用料	【職員の状況】	
大会議室(4h)	3,600円	平成24年4月1日～平成24年11月30日：直接運営	
小会議室(4h)	1,200円	職員7名(正規職員2名、嘱託職員5名)	
野外活動場(4h)	2,080円	平成24年12月1日～平成31年3月31日：全部委託	
宿泊施設(1泊)	洋室1,790円、和室1,540円	職員9名(所長1名、所長代理1名、部長1名、係4名、宿直員2名)	
体育館(1hあたり)	全面1,470円、半面880円		

行政コスト計算書

【行政コスト】 平成 30 年度 (千円)

項目	当該年度	構成比	前年度	増減	
人にかかるコスト	人件費	23,634	41.9%	21,679	1,955
	退職給与引当金繰入等	98	1.7%	760	221
	小計	24,615	43.6%	22,439	2,176
物にかかるコスト	物件費	12,512	22.2%	13,141	△ 629
	維持補修費	1,509	2.7%	1,002	507
	減価償却費	15,954	28.2%	15,954	
	その他				
小計	29,975	53.1%	30,097	△ 122	
その他のコスト	公債費(利子のみ)	1,770	3.1%	1,713	57
	その他	112	0.2%	101	11
	小計	1,882	3.3%	1,814	68
行政コスト合計 ①	56,472	100.0%	54,350	2,122	

【収入項目】

項目	当該年度	構成比	前年度	増減
使用料・手数料	18,217	32.3%	18,681	△ 464
国庫支出金				
その他				
計 ②	18,217	32.3%	18,681	△ 464
県単独負担額 ①-②	38,255	67.7%	35,669	2,586

●県債残高(H31.3.31現在)

319,410 千円

●利用の状況

(年間利用者数)

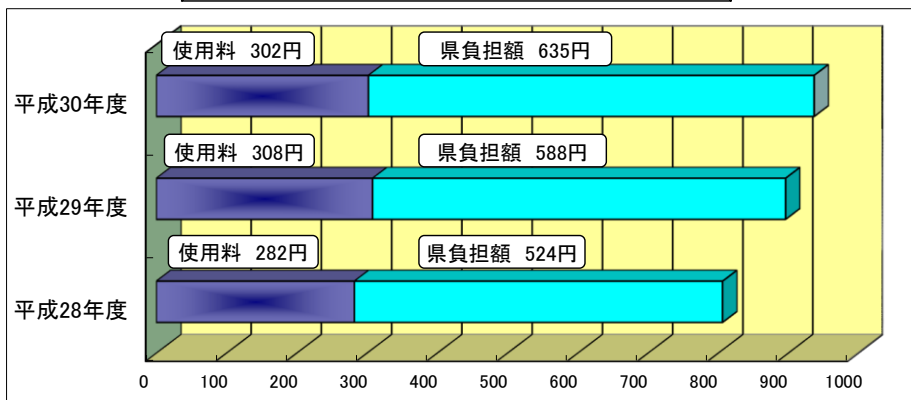
H28	64,528人
H29	60,650人
H30	60,265人

●コスト指標

(利用者1人当たりのコスト)

H28	806円
H29	896円
H30	937円

利用者1人当たりのコスト負担の状況



行政コスト 937円

行政コスト 896円

行政コスト 806円

●コスト縮減、利用向上に向けた取組み状況

指定管理者制度導入によりコスト縮減を図っている。

また、施設利用の促進については、指定管理者が自主事業として「香川県青年センター6周年感謝祭」や「はたらの夕べ(ホテルの飼育を通じた地域交流)」等を開催し、施設の知名度向上や年間利用者数の増加を図っている。

公共施設のコスト計算書

施設名	香川県立保健医療大学		
所在地	高松市牟礼町原281-1	供用開始年度	平成11年度
施設の種別	香川県立保健医療大学	施設設置根拠	香川県立保健医療大学条例
設置目的	保健医療に関する高度の専門的な知識及び技術を教授研究し、県民の保健医療の向上と福祉の増進に寄与する。		
施設運営方法	直接運営		
整備事業費	10,667,959千円	施設の概要	
県債	9,945,000千円	【施設】敷地面積	50,751 m ²
一般財源	700,547千円	建物	管理研究棟 2,654 m ² 其他 349 m ²
その他	22,412千円	講義棟	4,719 m ²
		実習棟	5,005 m ²
		厚生棟	1,982 m ²
		教育研究棟	244 m ²
		体育館	1,168 m ²
利用料金	大学	【職員の状況】	
授業料	535,800円	職員 64人、嘱託7人、臨時職員1人 計72人	
入学金(県内)	197,400円	(職員内訳 教員 52人、事務 12人)	
入学金(県外)	366,600円		
入学選考料	17,000円		

行政コスト計算書

【行政コスト】	平成 30 年度 (千円)			
項目	当該年度	構成比	前年度	増減
人にかかるコスト				
人件費	619,484	59.8%	622,856	△ 3,372
退職給与引当金繰入等			23,726	△ 23,726
小計	619,484	59.8%	646,582	△ 27,098
物にかかるコスト				
物件費	212,546	20.5%	226,808	△ 14,262
維持補修費	8,661	0.8%	6,539	2,122
減価償却費	187,246	18.1%	187,246	
その他				
小計	408,453	39.4%	420,593	△ 12,140
その他のコスト				
公債費(利子のみ)	8,663	0.8%	10,835	△ 2,172
その他				
小計	8,663	0.8%	10,835	△ 2,172
行政コスト合計 ①	1,036,600	100.0%	1,078,010	△ 41,410

●県債残高(H31.3.31現在)

3,608,125 千円

●利用の状況

(在学生数)

H28	384人
H29	390人
H30	385人

(定員に対する学生の割合)

H28	99.48%
H29	99.49%
H30	98.21%

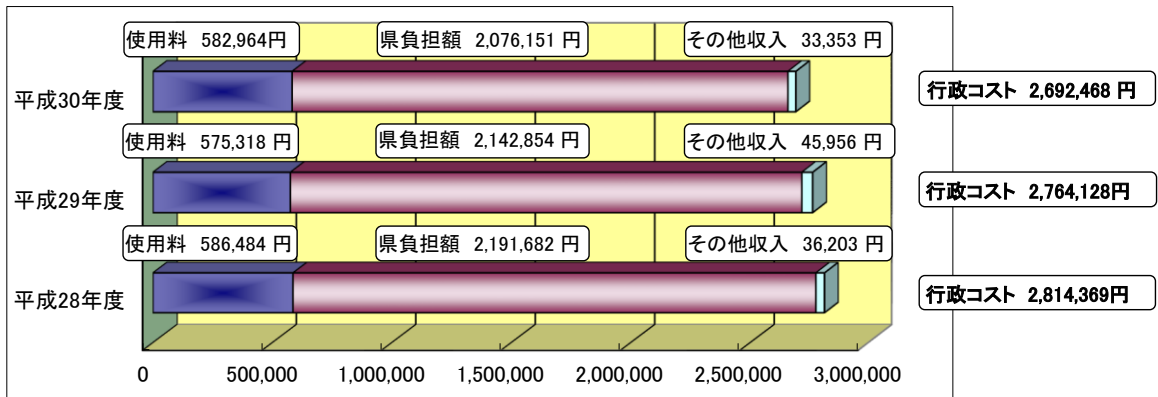
●コスト指標

(学生1人当たりにかかるコスト)

H28	2,814,369円
H29	2,764,128円
H30	2,692,468円

【収入項目】				
使用料・手数料	224,441	21.7%	224,374	67
国庫支出金				
その他	12,841	1.2%	17,923	△ 5,082
計 ②	237,282	22.9%	242,297	△ 5,015
県単独負担額 ①-②	799,318	77.1%	835,713	△ 36,395

学生1人当たりのコスト負担の状況



●コスト削減、利用向上に向けた取組み状況

オープンキャンパス、進路説明会への出席、高校生の大学見学受入、高校訪問、高校教員への大学紹介・入試説明会の開催などのPRや、奨学金等外部資金の獲得に努めた。また、委託業務内容や入札方法の見直しなど、経費削減に努めた。さらに、平成24年度に助産学専攻科を開設、平成29年度に大学院博士後期課程臨床検査学専攻、平成31年度には大学院博士後期課程看護学専攻を開設するなど、教育研究機能の強化・充実に取り組んでいる。また、地域社会に貢献する開かれた大学とするため、地域連携推進センターを設置している。

公共施設のコスト計算書

施設名	香川県立高等技術学校		
所在地	高松市郷東町587-1	供用開始年度	昭和42年度
施設の種類	職業能力開発施設	施設設置根拠	職業能力開発促進法、香川県職業訓練の基準に関する条例、香川県立高等技術学校条例
設置目的	職業に必要な技能及びこれに関する知識を習得することにより、地域産業界の発展に寄与する。		
施設運営方法	直接運営		
整備事業費	施設の概要		
	【施設】		
	鉄筋コンクリート造、鉄骨造、鉄骨スレート など		
	高松校舎 延床面積 12,086.07㎡ 敷地面積 25,066.39㎡		
	丸亀校舎 延床面積 4,683.06㎡ 敷地面積 7,342㎡		
利用料金	授業料等	【職員の状況】	
在職者訓練	2,000円～12,000円	職員 40名、嘱託職員 22名、 計62名	
求職者に対する職業訓練	無料	(再任用含む)	
	(ただし、教材費等要)		
普通課程の施設内職業訓練	年額118,800円他		

行政コスト計算書					
【行政コスト】 平成 30 年度 (千円)					
項目	当該年度	構成比	前年度	増減	
人にかかるコスト	人件費	340,650	56.9%	338,832	1,818
	退職給与引当金繰入等				
	小計	340,650	56.9%	338,832	1,818
物にかかるコスト	物件費	204,464	34.2%	169,191	35,273
	維持補修費	12,291	2.1%	19,422	△ 7,131
	減価償却費	38,536	6.4%	38,536	
	その他				
	小計	255,291	42.6%	227,149	28,142
その他のコスト	公債費(利子のみ)	2,731	0.5%	2,775	△ 44
	その他				
	小計	2,731	0.5%	2,775	△ 44
行政コスト合計 ①		598,672	100.0%	568,756	29,916
【収入項目】					
使用料・手数料	16,303	2.7%	14,819	1,484	
国庫支出金	202,819	33.8%	224,951	△ 22,132	
その他	2,507	0.4%	1,627	880	
計 ②	221,629	37.0%	241,397	△ 19,768	
県単独負担額 ①-②	377,043	63.0%	327,359	49,684	

●県債残高(H31.3.31現在) 333,076 千円

●利用の状況
(年間入校生数)+(在校生(進級者)数)

H28	902人
H29	849人
H30	756人

(在職者訓練・オーダーメイド訓練生数)

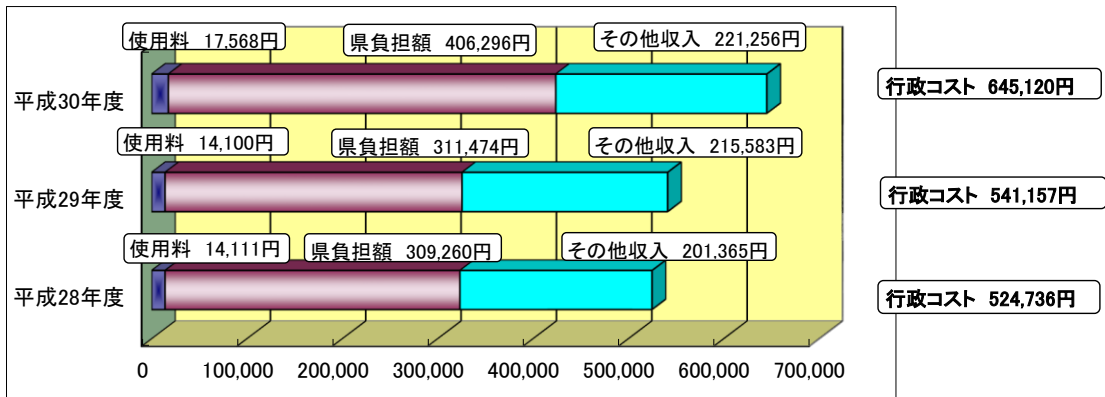
H28	226人
H29	202人
H30	172人

●コスト指標
(訓練生1人当たりのコスト)

H28	524,736円
H29	541,157円
H30	645,120円

※在職者訓練を含めたコスト

訓練生1人当たりのコスト負担の状況



●コスト縮減、利用向上に向けた取組み状況

平成23年度から1校2キャンパス制の導入及び地域職業訓練センターを統合し、事務事業の一元化及び光熱水費等の削減に努めている。30年度は、空調設備工事費用等により物件費は増加した。
県内の雇用情勢が改善している中で、職業訓練を受講する訓練生は大幅に減少しており、今後においても引き続き、訓練科の再編、訓練コースの見直しや、より効果的なPRも含め、利用向上に向けて取組んでいく。

公共施設のコスト計算書

施設名	香川県立農業大学校		
所在地	仲多度郡琴平町榎井34-3	供用開始年度	昭和52年度
施設の種類	教育研修	施設設置根拠	農業改良助長法、香川県立農業大学校条例
設置目的	次代の農業を担い、地域における農業の振興に指導的役割を果たす者を養成し、近代的な農業を推進する農業者等の研修を行う。		
施設運営方法	直接運営		
整備事業費		施設の概要	
		【施設】	
			総土地面積74,180㎡(実習農場38,853㎡ 機械練習場15,635㎡ 建物敷地等19,692㎡) 建物 本館(事務室、職員室、会議室、図書室、教室等) 寮舎 体育館 食堂 学生会館
利用料金	授業料	【職員の状況】	
授業料	118,800円	正規職員14人、再任用職員1人、嘱託職員15人	計30人
就農準備研修	17,480円		
就農実践研修	41,140円		
農業機械利用技能者養成研修Ⅰ、Ⅱ	2,050円		

行政コスト計算書

【行政コスト】 平成 30 年度 (千円)

項目	当該年度	構成比	前年度	増減
人にかかるコスト				
人件費	168,545	65.8%	167,403	1,142
退職給与引当金繰入等			21,270	△ 21,270
小計	168,545	65.8%	188,673	△ 20,128
物にかかるコスト				
物件費	25,618	10.0%	26,262	△ 644
維持補修費	46,259	18.1%	9,756	36,503
減価償却費	15,433	6.0%	15,433	
その他			5,951	△ 5,951
小計	87,310	34.1%	57,402	29,908
その他のコスト				
公債費(利子のみ)	45	0.1%	31	14
その他				
小計	45	0.1%	31	14
行政コスト合計 ①	255,900	100.0%	246,106	9,794

●県債残高(H31.3.31現在)

33,727 千円

●利用の状況

(在学生数)

H28	101人
H29	98人
H30	109人

(定員に対する学生の割合)

H28	74.8%
H29	72.6%
H30	79.0%

●コスト指標

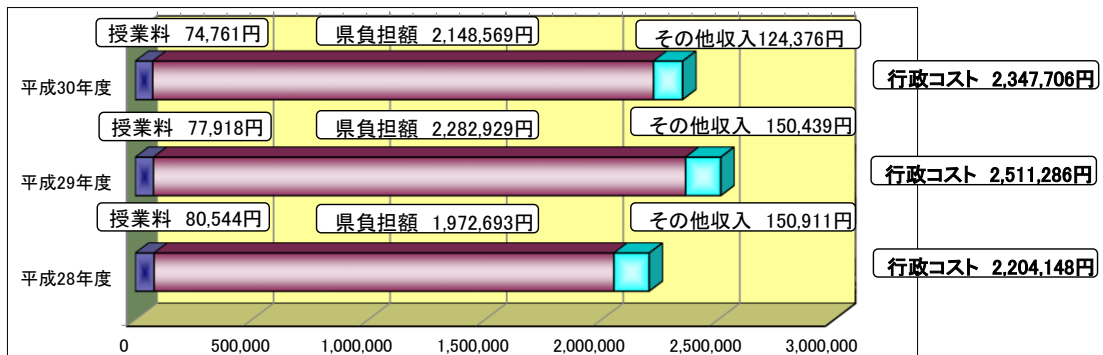
(学生1人当たりにかかるコスト)

H28	2,204,148円
H29	2,511,286円
H30	2,347,706円

【収入項目】

項目	当該年度	構成比	前年度	増減
使用料・手数料	8,453	3.3%	7,878	575
国庫支出金	2,696	1.1%	2,500	196
その他	10,557	4.1%	12,001	△ 1,444
計 ②	21,706	8.5%	22,379	△ 673
県単独負担額 ①-②	234,194	91.5%	223,727	10,467

学生1人当たりのコスト負担の状況



●コスト縮減、利用向上に向けた取組み状況

農業情勢の変化や学生・研修生の実態を踏まえ、担い手養成科では、農業経営について直接農家から学ぶ機会の拡充やGAPに関する科目を新設する等、研修教育の向上に努めた。技術研修科では、多様なルートからの農業参入を促進する就農基礎講座や企業的経営感覚を備えたリーダーを養成するかがわ農業MBA塾を開講する等、ニーズに対応した研修の実施に努めた。

公共施設のコスト計算書

施設名	香川県立五色台少年自然センター		
所在地	高松市生島町423	供用開始年度	昭和46年度
施設の種類	社会教育施設	施設設置根拠	香川県立五色台少年自然センター条例
設置目的	自然の環境の中で行う集団宿泊学習、野外活動等を通じ、青少年の心身の健全な育成を図ることを目的とする。		
施設運営方法	一部委託: 委託内容(施設及び設備の維持管理業務、給食管理等業務、給食調理業務、利用者の送迎業務)		
整備事業費	1,105,776千円	施設の概要	
国庫支出金	35,000千円	【施設】 本館、宿泊棟、研修棟、天体観測棟、野外活動棟等 敷地面積 134,950.71㎡ 延床面積 10,268.94㎡	【自然科学館はコスト計算の対象外である。】
一般財源	1,070,776千円		
利用料金	使用料		
一般	920円	【職員の状況】 平成31年3月31日現在	
小学生以下(学校行事等)	330(250)円	正規職員12名 嘱託職員2名 計14名	
中学生(学校行事等)	440(360)円	公益財団法人香川県児童・青少年健全育成事業団五色台事業所職員	
高校生(学校行事等)	520(440)円	嘱託職員3名 計3名	

行政コスト計算書					
【行政コスト】 平成 30 年度 (千円)					
項目	当該年度	構成比	前年度	増減	
人にかかるコスト	人件費	111,861	45.3%	110,663	1,198
	退職給与引当金繰入等				
	小計	111,861	45.3%	110,663	1,198
物にかかるコスト	物件費	75,453	30.6%	79,380	△ 3,927
	維持補修費	5,124	2.1%	5,436	△ 312
	減価償却費	53,164	21.5%	51,208	1,956
	その他				
	小計	133,741	54.2%	136,024	△ 2,283
その他のコスト	公債費(利子のみ)	1,292	0.5%	1,267	25
	その他				
	小計	1,292	0.5%	1,267	25
行政コスト合計 ①	246,894	100.0%	247,954	△ 1,060	
【収入項目】					
使用料・手数料	8,281	3.3%	8,735	△ 454	
国庫支出金					
その他	48,533	19.7%	52,187	△ 3,654	
計 ②	56,814	23.0%	60,922	△ 4,108	
県単独負担額 ①-②	190,080	77.0%	187,032	3,048	

● 県債残高(H31.3.31現在) 603,114 千円

● 利用の状況 (年間利用者数)

H28	29,189人
H29	28,801人
H30	25,767人

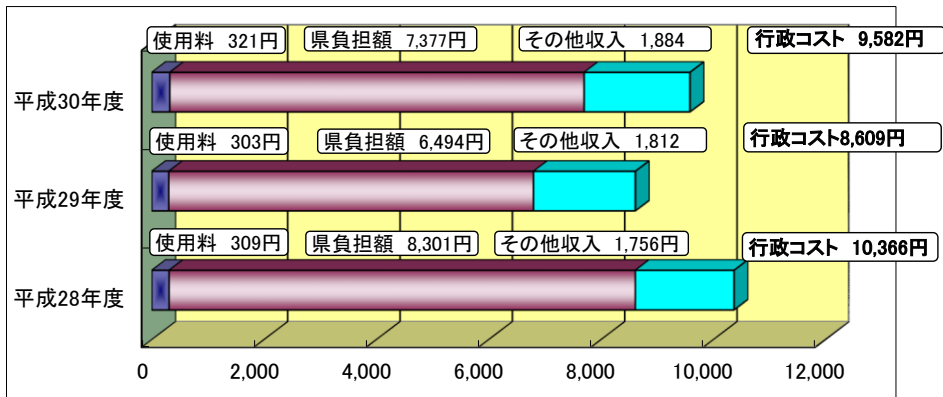
(年間利用団体数)

H28	104団体
H29	110団体
H30	121団体

● コスト指標 (利用者1人当たりのコスト)

H28	10,366円
H29	8,609円
H30	9,582円

利用者1人当たりのコスト負担の状況



● コスト削減、利用向上に向けた取組み状況

大規模な団体の利用がなかったため利用者数が減少したが、一般団体が出来るだけ利用しやすいように要望に沿って柔軟に対応した。
 工事等の影響で電気使用量は前年度より増となった。
 また、公民館・幼稚園・大学等に利用案内を行うとともに、宿泊室への金庫の設置や受付期間を改善するなど利用向上に努めた。

公共施設のコスト計算書

施設名	香川県立屋島少年自然の家		
所在地	高松市屋島東町34-1	供用開始年度	昭和50年度
施設の種類	社会教育施設	施設設置根拠	香川県立屋島少年自然の家条例
設置目的	自然の環境の中で行う集団宿泊学習、野外活動等を通じ、青少年の心身の健全な育成を図ることを目的とする。		
施設運営方法	一部委託:委託内容(給食等の提供業務)		
整備事業費	949,000千円	施設の概要	
国庫支出金	60,000千円	【施設】	
県債	144,000千円	管理棟、第1宿泊棟、第2宿泊棟、体育館等	
一般財源	739,000千円	敷地面積 84,531.65㎡	
その他	6,000千円	延床面積 6,768.73㎡	
利用料金	使用料	【職員の状況】平成31年3月31日現在	
一般	920円	正規職員 10名 計10名	
小学生以下(学校行事等)	330(250)円	公益財団法人香川県児童・青少年健全育成事業団屋島事業所職員	
中学生(学校行事等)	440(360)円	正規職員 1名 計1名	
高校生(学校行事等)	520(440)円		

行政コスト計算書					
【行政コスト】 平成 30 年度 (千円)					
項目	当該年度	構成比	前年度	増減	
人にかかるコスト	人件費	90,839	48.7%	91,839	△ 1,000
	退職給与引当金繰入等				
	小計	90,839	48.7%	91,839	△ 1,000
物にかかるコスト	物件費	51,059	27.3%	53,065	△ 2,006
	維持補修費	2,901	1.6%	4,086	△ 1,185
	減価償却費	40,573	21.7%	36,621	3,952
	その他				
	小計	94,533	50.6%	93,772	761
その他のコスト	公債費(利子のみ)	1,346	0.7%	1,090	256
	その他				
	小計	1,346	0.7%	1,090	256
行政コスト合計 ①	186,718	100.0%	186,701	17	

●県債残高(H31.3.31現在) 235,120 千円

●利用の状況 (年間利用者数)

H28	33,950人
H29	31,085人
H30	31,527人

(年間利用団体数)

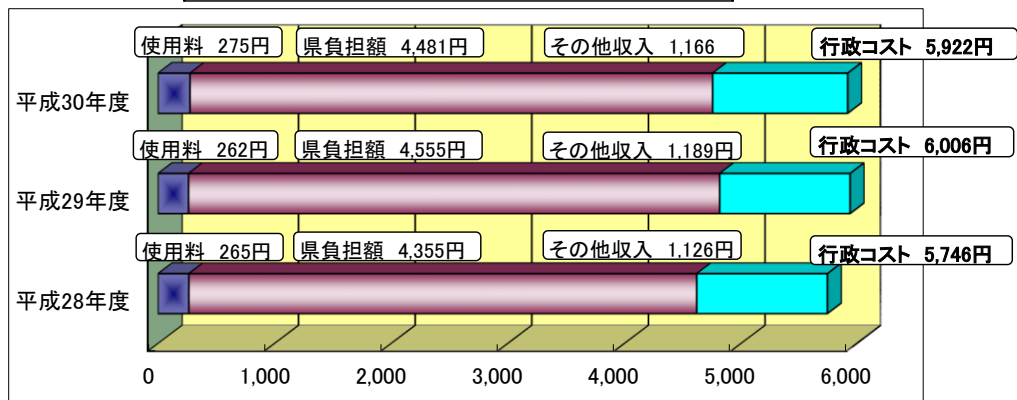
H28	208団体
H29	194団体
H30	199団体

●コスト指標 (利用者1人当たりのコスト)

H28	5,746円
H29	6,006円
H30	5,922円

【収入項目】				
使用料・手数料	8,660	4.6%	8,140	520
国庫支出金				
その他	36,781	19.7%	36,969	△ 188
計 ②	45,441	24.3%	45,109	332
県単独自負担額 ①-②	141,277	75.7%	141,592	△ 315

利用者1人当たりのコスト負担の状況



●コスト縮減、利用向上に向けた取組み状況

物件費や人件費の縮減に努め、行政コストは昨年度に比べ、やや減少した。また、青少年団体への施設利用の働きかけや、冬季の主催事業を拡充したことなどにより、利用者増となった。

公共施設のコスト計算書

施設名	香川県社会福祉総合センター		
所在地	高松市番町一丁目10番35号	供用開始年度	平成9年度
施設の種類	健康福祉施設	施設設置根拠	香川県社会福祉総合センター条例
設置目的	社会福祉に関する活動の振興を図り、もって県民の福祉の増進に資する。		
施設運営方法	全部委託：指定管理者（（公財）かがわ健康福祉機構）		
整備事業費	9,799,848千円	施設の概要	
県債	9,322,000千円	【施設】	鉄筋鉄骨コンクリート造 地上7階、地下3階、塔屋1階 敷地面積 2,452.87㎡、延床面積13,290.82㎡
一般財源	442,689千円	建設手法	香川県、（福）香川県社会福祉協議会、（財）香川県婦人教育協会、 （財）香川県自治協会、日本赤十字社及び四国電力㈱の合築方式
その他	35,159千円	【職員の状況】	常勤の役員数 理事長1名、専務理事1名 職員数 財団職員1名、嘱託職員6名、事務職員6名 計13名
利用料金	利用料		
貸室使用料(全日の場合)冷暖房使用料別途	2,220円～59,380円		
健康プレイルーム個人使用料①、駐車場使用料(1台につき25分あたり)②	①200円 ②100円		
ホラティ・男女共同参画交流室、福祉ライブラリー、福祉用具展示場「なんでも館」、健康福祉情報システム(専用端末、インターネット等)による健康福祉情報提供サービス)	無料		
		注1) 整備事業費には、合築方式による県以外の各団体の負担額は含まない。 注2) 職員数は、（公財）かがわ健康福祉機構の職員のうち、香川県社会福祉総合センターの管理運営業務に従事する職員数を計上。 注3) 貸室使用料、健康プレイルーム個人使用料、駐車場使用料には、減免の制度がある。	

行政コスト計算書

【行政コスト】 平成 30 年度 (千円)

項目	当該年度	構成比	前年度	増減
人にかかるコスト				
人件費	53,732	17.8%	56,634	△ 2,902
退職給与引当金繰入等				
小計	53,732	17.8%	56,634	△ 2,902
物にかかるコスト				
物件費	99,981	33.1%	101,812	△ 1,831
維持補修費	10,399	3.4%	14,783	△ 4,384
減価償却費	132,360	43.9%	132,360	
その他	4,349	1.4%	4,582	△ 233
小計	247,089	81.8%	253,537	△ 6,448
その他のコスト				
公債費(利子のみ)	1,121	0.4%	8,407	△ 7,286
その他				
小計	1,121	0.4%	8,407	△ 7,286
行政コスト合計 ①	301,942	100.0%	318,578	△ 16,636

● 県債残高(H31.3.31現在)

950,331 千円

● 利用の状況

(年間利用者数)

H28	192,679人
H29	202,140人
H30	205,559人

(貸室の月平均利用件数)

H28	385.5 件/月
H29	383.6 件/月
H30	399.2 件/月

● コスト指標

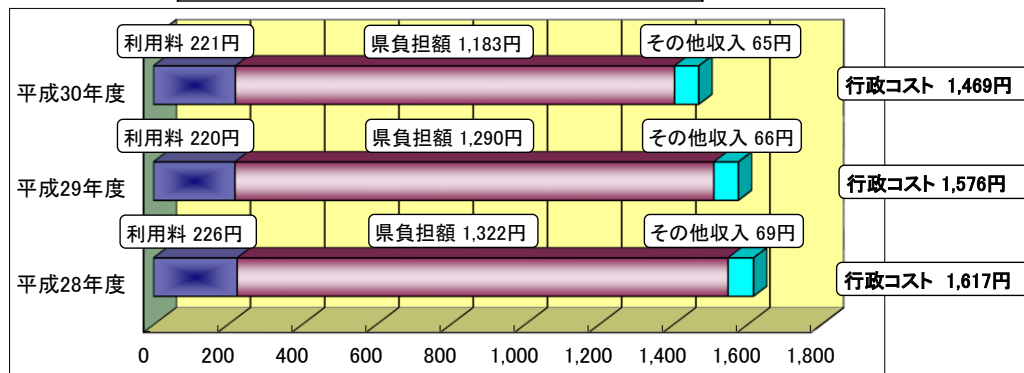
(利用者1人当たりにかかるコスト)

H28	1,617円
H29	1,576円
H30	1,469円

【収入項目】

項目	金額	割合	前年度	増減
利用料	45,387	15.0%	44,525	862
国庫支出金				
その他	13,299	4.4%	13,318	△ 19
計 ②	58,686	19.4%	57,843	843
県単独負担額 ①-②	243,256	80.6%	260,735	△ 17,479

利用者1人当たりのコスト負担の状況



● コスト縮減、利用向上に向けた取組み状況

- ・6F調理実習室の照明をLEDに交換し、環境エコ対策及び電力使用の節約を図った。(平成30年8月)
- ・コミュニティホール客席側の天井照明を交換し、利便性の向上を図った。(平成30年10月)
- ・研修室にプロジェクターを常設し、利便性の向上を図った。(平成30年10月)
- ・6F、7F廊下の長椅子座面の張替を行い環境及び利便性の向上を図った。(平成30年11月)
- ・6F女子トイレ1箇所を和式から洋式に変更し、利便性の向上を図った。(平成30年12月)
- ・1Fソファコーナーが暗いため照明を設置し、利便性の向上を図った。(平成31年1月)
- ・年間を通し各階通路照明の消灯、また、事務所内の冷暖房について、こまめな運転を行い環境エコ対策及び電力使用の節約を図った。

公共施設のコスト計算書

施設名	さぬきこどもの国		
所在地	高松市香南町由佐3209	供用開始年度	平成7年度
施設の種類	大型児童館	施設設置根拠	児童福祉法、さぬきこどもの国条例
設置目的	児童に健全な遊びと創造的活動の場を提供するとともに、科学との触れ合いを通じて児童の科学に親しむ心を育み、次代の社会を担う児童の健全な育成と資質の向上を図ることを目的として建設された大型児童館である。		
施設運営方法	全部委託：指定管理者（公益財団法人香川県児童・青少年健全育成事業団）		
整備事業費(千円)	12,808,271千円	施設の概要	
県債	9,457,400千円	【施設】 大型児童館 鉄筋コンクリート3階建 延床面積 5,009.92㎡ 屋外施設 サイクルセンター、屋外遊具、芝生広場等	
一般財源	3,345,371千円		
寄付金	5,500千円		
		【事業団職員の状況】 指定管理者職員25人	
利用費目	利用料		
スペースシアター	500円から		
自転車使用料	200円から		

行政コスト計算書

【行政コスト】 平成 30 年度 (千円)

283,000 千円

項目	当該年度	構成比	前年度	増減	
人にかかるコスト	人件費	93,275	12.2%	94,402	△ 1,127
	退職給与引当金繰入金等	2,115	0.3%	2,151	△ 36
	小計	95,390	12.5%	96,553	△ 1,163
物にかかるコスト	物件費	252,110	33.2%	251,399	711
	維持補修費	86,750	11.4%	35,702	51,048
	減価償却費	324,556	42.7%	324,556	
	その他	1,463	0.2%	1,639	△ 176
小計	664,879	87.5%	613,296	51,583	
その他のコスト	公債費(利子のみ)				
	その他				
小計					
行政コスト合計 ①	760,269	100.0%	709,849	50,420	

●県債残高(H30.3.31現在)

●利用の状況

(年間入園者数)

H28	658,782人
H29	671,483人
H30	645,287人

(スペースシアター、貸自転車の利用率)

H28	23.6%
H29	23.2%
H30	20.9%

●コスト指標

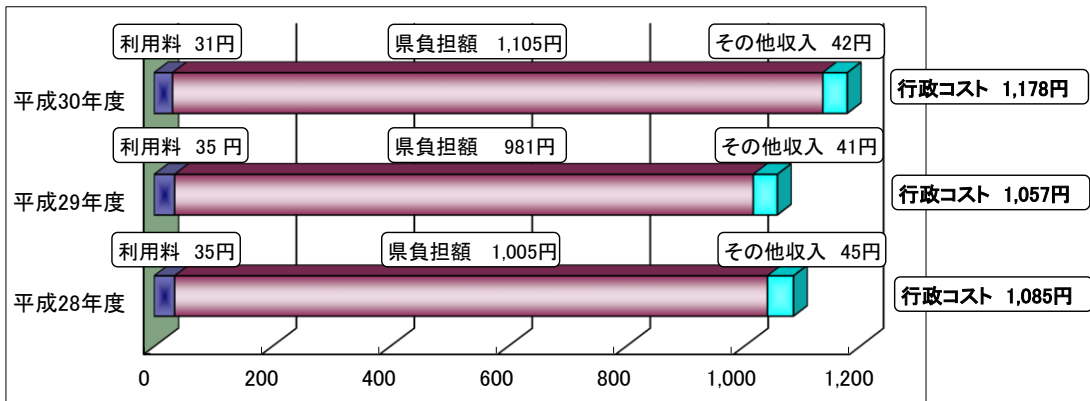
(入園者1人当たりにかかるコスト)

H28	1,085円
H29	1,057円
H30	1,178円

【収入項目】

項目	当該年度	構成比	前年度	増減
利用料	20,194	2.7%	23,506	△ 3,312
国庫支出金				
その他	27,239	3.5%	27,841	△ 602
計 ②	47,433	6.2%	51,347	△ 3,914
県単独負担額 ①-②	712,836	93.8%	658,502	54,334

入園者1人当たりのコスト負担の状況



●コスト縮減、利用向上に向けた取組み状況

平成18年度から指定管理者制度を導入し、人件費の削減などコスト削減の取り組みを行っている。また、利用向上に向けて、マスメディアやホームページを活用し、広報周知を一層図るほか、新たな企画事業の取組や地域の子育て支援NPO等と協働し、児童健全育成事業に取り組むこととしている。

公共施設のコスト計算書

施設名	香川県立斯道学園		
所在地	高松市西宝町2-6-9	供用開始年度	昭和22年度
施設の種類	児童自立支援施設	施設設置根拠	児童福祉法、香川県立斯道学園条例
設置目的	不良行為をなし、又はなすおそれのある児童及び家庭環境その他環境上の理由により生活指導等を要する児童を入所させ、又は保護者の下から通わせて、個々の児童の状況に応じて必要な指導を行い、その自立を支援し、あわせて退所した者について相談その他の援助を行うこと。		
施設運営方法	直接運営		
整備事業費		施設の概要	
		【施設】	本館 鉄筋コンクリート造3F 1,674.75㎡ 事務室、教室等 体育館 鉄筋コンクリート造1F 464.00㎡ 男子寮 鉄筋コンクリート造1F 646.62㎡ 女子寮 鉄筋コンクリート造1F 322.14㎡ 入所可能人数 30人
利用料金		【職員の状況】	
保護者の所得に応じ負担			正規職員22人 嘱託職員9人(うち嘱託医2人) 計31人

行政コスト計算書

【行政コスト】 平成 30 年度 (千円)

● 県債残高(H31.3.31現在) 866,113 千円

項目	当該年度	構成比	前年度	増減	
人にかかるコスト	人件費	176,412	62.6%	165,861	10,551
	退職給与引当金繰入等	41,408	14.7%		41,408
	小計	217,820	77.3%	165,861	51,959
物にかかるコスト	物件費	42,749	15.2%	40,801	1,948
	維持補修費	427	0.1%	94	333
	減価償却費	15,145	5.4%	15,145	
	その他				
小計	58,321	20.7%	56,040	2,281	
その他のコスト	公債費(利子のみ)	3,089	1.1%	2,098	991
	その他	2,595	0.9%	2,881	△ 286
	小計	5,684	2.0%	4,979	705
行政コスト合計 ①	281,825	100.0%	226,880	54,945	

● 利用の状況

(入所者1人当たりの平均措置費)

H28	5,585,900円
H29	6,860,200円
H30	1,777,333円

(入所者数)

H28	10人
H29	10人
H30	12人

● コスト指標

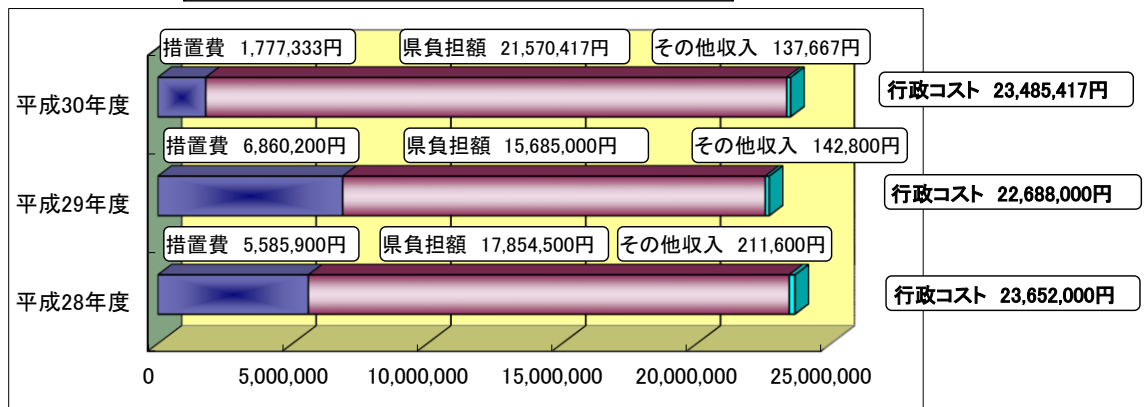
(入所者1人当たりにかかるコスト)

H28	23,652,000円
H29	22,688,000円
H30	23,485,417円

【収入項目】

措置費(本人・県負担分等)	14,423	5.1%	41,509	△ 27,086
措置費(国庫支出金)	6,905	2.6%	27,093	△ 20,188
その他	1,652	0.6%	1,428	224
計 ②	22,980	8.2%	70,030	△ 47,050
県単独負担額 ①-②	258,845	91.8%	156,850	101,995

入所者1人当たりのコスト負担の状況



● コスト縮減、利用向上に向けた取組み状況

光熱水費の削減に取り組む。

※入所者数は、月初日措置者数の平均
入所者1人当たりのコストは1人が1年間入所した場合の経費

公共施設のコスト計算書

施設名	香川県立川部みどり園		
所在地	高松市川部町418	供用開始年度	昭和27年度（※1）
施設の種類	障害者支援施設・福祉型障害児入所施設	施設設置根拠	知的障害者福祉法、児童福祉法、障害者総合支援法、香川県立川部みどり園条例
設置目的	障害を持つ児・者の福祉の増進を図る。		
施設運営方法	直接運営		
整備事業費	3,893,560千円	施設の概要	
国庫支出金	252,575千円	【施設】 障害者支援施設 鉄筋コンクリート1F 2,559.77㎡ 定員(入所60名、通所20名) 定員(施設入所支援35名、生活介護42名、生活訓練12名 就労移行支援6名) 児施設 鉄筋コンクリート1F 1,282.22㎡ 定員35名	
県債	2,964,000千円		
一般財源	676,985千円		
利用料金		【職員の状況】 正規職員63人 嘱託職員26人(うち2名は嘱託医) 臨時職員4人 計93人 ※1 知的障害児施設の設置年度	
本人・保護者の所得に応じ負担			

行政コスト計算書

【行政コスト】 平成 30 年度 (千円)

項目	当該年度	構成比	前年度	増減	
人にかかるコスト	人件費	464,703	65.6%	455,745	8,958
	退職給与引当金繰入等			16,822	△ 16,822
	小計	464,703	65.6%	472,567	△ 7,864
物にかかるコスト	物件費	109,329	15.4%	107,971	1,358
	維持補修費	14,754	2.1%	18,548	△ 3,794
	減価償却費	113,591	16.0%	113,591	
	その他				
小計	237,674	33.5%	240,110	△ 2,436	
その他のコスト	公債費(利子のみ)	255	0.1%	151	104
	その他	6,102	0.8%	6,018	84
	小計	6,357	0.9%	6,169	188
行政コスト合計 ①	708,734	100.0%	718,846	△ 10,112	

● 県債残高(H31.3.31現在)

55,000 千円

● 利用の状況

(利用者1人当たりの自立支援給付費等)

H28	3,058,145円
H29	3,196,690円
H30	3,581,567円

(利用者数)

H28	83人
H29	84人
H30	74人

● コスト指標

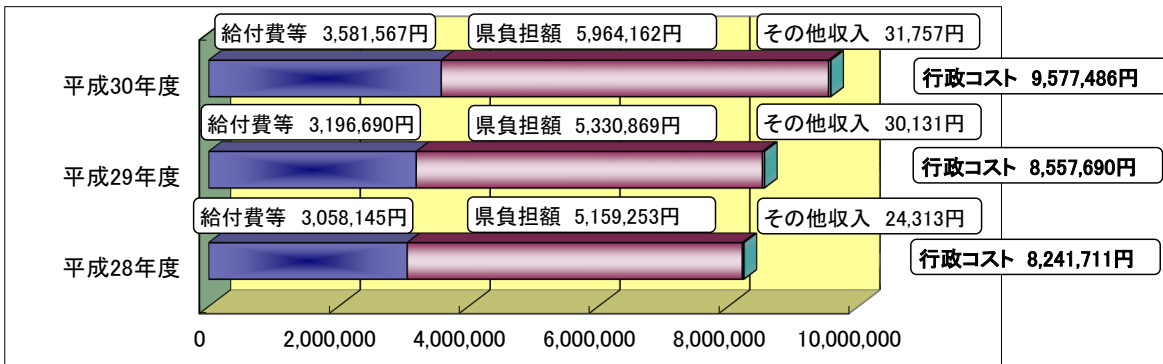
(利用者1人当たりにかかるコスト)

H28	8,241,711円
H29	8,557,690円
H30	9,577,486円

※利用者数は月初日利用者数の平均。

利用者1人当たりのコストは、1人が1年間利用した場合の経費。

利用者1人当たりのコスト負担の状況



● コスト縮減、利用向上に向けた取組み状況

全般的な事務費の削減

公共施設のコスト計算書

施設名	香川県ふじみ園		
所在地	丸亀市飯山町東坂元3667	供用開始年度	昭和54年度
施設の種類	障害者支援施設、福祉ホーム	施設設置根拠	知的障害者福祉法、障害者総合支援法 香川県ふじみ園条例
設置目的	障害者の福祉の増進を図る。		
施設運営方法	全部委託：指定管理者（（福）香川県社会福祉事業団）		
整備事業費		施設の概要	【施設】 おおぞら（旧更生施設）鉄筋コンクリート 2F 1,948.85㎡ 定員 施設入所支援 60名 生活介護 74名 だいち（旧授産施設）鉄筋コンクリート 2F 2,093.04㎡ 定員 施設入所支援 50名、生活介護 36名、生活訓練 12名、 就労移行支援 12名、就労継続支援B型 30名 福祉ホーム 鉄筋コンクリート 1F 613.26㎡ 定員20名
利用料金		職員の状況	【職員の状況】 プロパー職員49人 嘱託職員21人 臨時職員19人 計89人
更生施設及び授産施設	本人の所得に応じて負担		
福祉ホーム	光熱水費を実費負担		

行政コスト計算書

【行政コスト】 平成 30 年度 (千円)

項目	当該年度	構成比	前年度	増減	
人にかかるコスト	人件費	391,210	61.5%	363,661	27,549
	退職給与引当金繰入等	12,203	1.9%	9,878	2,325
	小計	403,413	63.4%	373,539	29,874
物にかかるコスト	物件費	56,160	8.8%	59,677	△ 3,517
	維持補修費	28,368	4.5%	5,668	22,700
	減価償却費	35,556	5.6%	35,556	
	その他	5,639	0.9%	3,194	2,445
小計	125,723	19.8%	104,095	21,628	
その他のコスト	公債費(利子のみ)	164	0.1%	220	△ 56
	その他	106,533	16.7%	101,211	5,322
	小計	106,697	16.8%	101,431	5,266
行政コスト合計 ①	635,833	100.0%	579,065	56,768	

【収入項目】

項目	当該年度	構成比	前年度	増減
自立支援給付費等	449,094	70.6%	454,378	△ 5,284
国庫支出金				
その他	46,130	7.3%	45,159	971
計 ②	495,224	77.9%	499,537	△ 4,313
県単独負担額 ①-②	140,609	22.1%	79,528	61,081

●県債残高(H31.3.31現在)

44,799 千円

●利用の状況

(利用者1人当たりの自立支援給付費等)

H28	2,690,840円
H29	2,688,627円
H30	2,897,379円

(利用者数)

H28	170人
H29	169人
H30	155人

●コスト指標

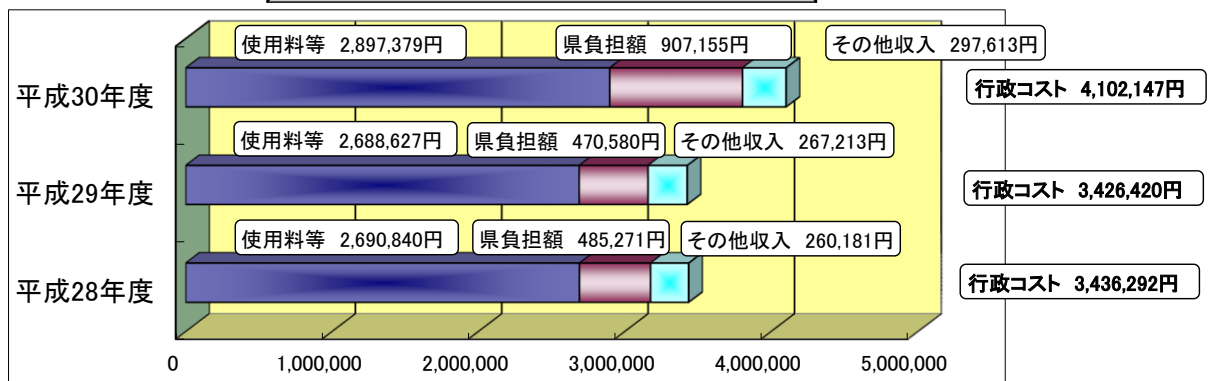
(利用者1人当たりにかかるコスト)

H28	3,436,292円
H29	3,426,420円
H30	4,102,147円

※利用者数は月初日入所者数の平均。

利用者1人当たりのコストは、1人が1年間利用した場合の経費

利用者1人当たりのコスト負担の状況



●コスト縮減、利用向上に向けた取組み状況

日用品等物品購入の削減
光熱水費の節減等

※1 使用料等のうち自立支援給付費等使用料部分は平成18年度から利用料金制に移行している。

公共施設のコスト計算書

施設名	かがわ総合リハビリテーションセンター		
所在地	高松市田村町1114	供用開始年度	昭和61年度
施設の種類	障害者支援施設、身体障害者福祉センター、医療型障害児入所施設、病院	施設設置根拠	身体障害者福祉法、児童福祉法、医療法、障害者総合支援法 かがわ総合リハビリテーションセンター条例
設置目的	障害のある者の福祉の増進を図る。		
施設運営方法	全部委託：指定管理者（（福）かがわ総合リハビリテーション事業団）		
整備事業費	施設の概要		
	【施設】 病院 鉄筋コンクリート造 地下1階地上3階 10,103.66㎡ 外来診療、入院114床 こども支援施設 鉄筋コンクリート造 地上2階 4,284.7㎡ 入所定員25名 こども発達支援センター 鉄筋コンクリート造（施設はこども支援施設の一部） 利用定員35名 療養介護施設 鉄筋コンクリート造（施設はこども支援施設の一部及び南病棟1階） 入所定員45名 成人支援施設 鉄筋コンクリート造 地上1階 2,567.89㎡ 施設入所支援40名 自立支援（機能訓練、生活訓練）56名、就労移行支援24名 福祉センター 鉄筋コンクリート造 地上2階 3,984.09㎡ プール、体育館、研修室外		
利用料金	職員の状況		
病院、こども支援施設、療養介護施設 一般的な病院での医療費（医療費助成制度あり） 成人支援施設、こども支援施設、療養介護施設 所得に応じて負担 福祉センター 施設使用料（障害者減免制度有）	プロパー職員 313人 嘱託職員 63人 臨時職員 22人 計398人		

行政コスト計算書

【行政コスト】 平成 30 年度 (千円)

項目	当該年度	構成比	前年度	増減
人にかかるコスト				
人件費	2,233,042	70.6%	2,040,581	192,461
退職給与引当金繰入等			39,727	△ 39,727
小計	2,233,042	70.6%	2,080,308	152,734
物にかかるコスト				
物件費	297,267	9.4%	276,621	20,646
維持補修費	32,363	1.0%	28,095	4,268
減価償却費	255,603	8.1%	211,452	44,151
その他	76,409	2.4%	82,307	△ 5,898
小計	661,642	20.9%	598,475	63,167
その他のコスト				
公債費(利子のみ)	876	0.1%	1,114	△ 238
その他	268,398	8.4%	249,891	18,507
小計	269,274	8.5%	251,005	18,269
行政コスト合計 ①	3,163,958	100.0%	2,929,788	234,170

●県債残高(H31.3.31現在)

218,044 千円

●利用の状況

(利用者数)※1

H28	457.9 人
H29	499.7 人
H30	477.9 人

(入所率)※2

H28	84.8%
H29	90.0%
H30	79.5%

●コスト指標

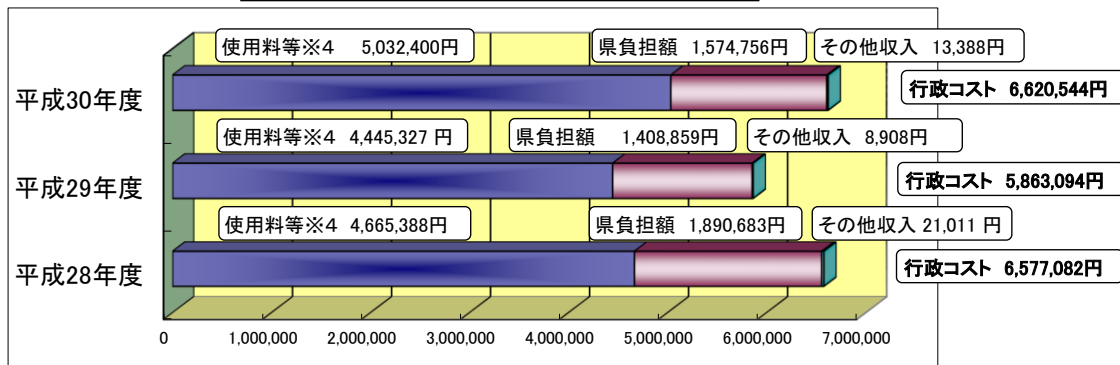
(利用者1人当たりにかかるコスト)※3

H28	6,577,082円
H29	5,863,094円
H30	6,620,544円

【収入項目】

項目	金額	構成比	前年度	増減
自立支援給付費等	378,968	12.0%	413,366	△ 34,398
診療報酬等	2,026,016	64.0%	1,807,964	218,052
その他	6,398	0.2%	4,451	1,947
計 ②	2,411,382	76.2%	2,225,781	185,601
県単独自負担額 ①-②	752,576	23.8%	704,007	48,569

利用者1人当たりのコスト負担の状況



●コスト縮減、利用向上に向けた取組み状況

物品購入、工事契約の入札化、光熱水費の節減等

※1 利用者数は、入所施設(通所を含む。)の月初日措置者数の平均と病院の入院・外来の1日平均患者数の合計。福祉センターの利用者等は算入していない。

※2 入所率は、入所施設(通所を含む。)の月初日措置者数の平均と病院の入院の1日平均患者数の合計を定員で除した率。

※3 利用者1人当たりのコストは、1人が1年間利用した場合の経費。

※4 使用料等は、自立支援給付費、措置費及び診療報酬等であり、使用料部分は平成18年度から利用料金制に移行している。

公共施設のコスト計算書

施設名	情報通信交流館		
所在地	高松市サンポート2番1号	供用開始年度	平成16年度
施設の種類	生涯学習施設、研修施設、展示施設	施設設置根拠	香川県サンポート高松交流拠点施設条例
設置目的	サンポート高松の賑わいのある街づくりと県民の情報リテラシーの向上を図る。		
施設運営方法	本施設は、平成16年度から平成25年度までの10年間、BOT方式によるPFI事業で整備、運営されたあと、平成26年度から指定管理者(かがわ県民情報サービス(株))により運営されている。		
整備事業費	1,110,640千円	施設の概要	
		【施設】	高松シンボルタワー タワー棟4階及び5階部分 専有面積 3298.81㎡
施設名	施設利用料	【職員の状況】	
小研修室	510円 ~ 5,100円	常勤職員 19名 (情報通信交流館で常時勤務している職員)	
中研修室	1,020円 ~ 10,200円	勤務時間 8時間×22日=176時間 (一か月あたり)	
大研修室	2,050円 ~ 20,500円	非常勤職員 1名 (情報通信交流館での勤務が一定時間以下の職員)	
多目的ホール	5,140円 ~ 51,400円	※名誉館長	
スタジオ	3,060円 ~ 30,600円		
スタジオサロン	1,020円 ~ 10,200円		
映像編集装置	510円 ~ 5,100円		
音声編集装置	510円 ~ 5,100円		

【バランスシート】平成31年3月31日現在 (千円)

資産		負債及び資本	
[資産の部]		[負債の部]	
1. 有形固定資産	104	1. 固定負債	-
2. 無形固定資産		2. 流動負債	30,688
3. 投資等	361	負債合計	30,688
4. 流動資産	113,869	[資本の部]	
		1. 資本金	50,000
		2. 利益剰余金 (当期純利益 + 前期繰越損失)	33,646
		資本合計	83,646
資産合計	114,334	負債・資本合計	114,334

(注)記載金額は千円未満の端数を切り捨てて表示している。

●利用の状況

(年間来館者数)

H28	129,493人
H29	125,878人
H30	121,158人

(会議室利用率)

H28	36%
H29	35%
H30	32%

(注)大・小研修室、多目的ホールの利用率。

●コスト指標(利用者1人当たりのコスト)

	H30	H29	H28
1人あたりのコスト	1,736円	1,634円	1,660円
利用料	14円	18円	17円
県負担分	1,832円	1,740円	1,800円
その他収入	36円	39円	32円
かがわ県民情報サービス県負担分	▲146円	▲163円	▲189円

【コスト計算書】 (千円、%)

項目		30年度	構成比	29年度	28年度
人にかかるコスト	給与	50,912	24.2%	51,361	50,578
	法定福利費等	9,967	4.6%	10,221	10,855
	小計	60,879	28.9%	61,582	61,433
物にかかるコスト	物件費	24,998	11.9%	25,024	24,840
	維持修繕費	20,460	9.7%	19,652	21,627
	減価償却費	1,832	0.9%	2,353	1,168
	運營業務委託費	78,493	37.3%	80,982	93,296
	その他	23,694	11.3%	16,141	12,496
小計	149,477	71.1%	144,152	153,427	
その他のコスト	固定資産除却損				
	支払利息	10		28	46
	小計	10		28	46
合計	210,366	100.0%	205,762	214,906	

◇委託料について

平成26年度～30年度(5年間)に係る「情報通信交流館の管理に関する包括協定書」を締結し、指定管理業務の事業年度ごとの委託料上限額を定めている。また、当該年度については、「情報通信交流館の管理に関する年度協定書」を締結している。

【収入項目】 (千円、%)

利用料	1,675	0.7%	2,324	2,149
委託料(県負担分)	221,926	97.4%	219,000	233,056
その他	4,357	1.9%	4,869	4,134
合計	227,958	100.0%	226,193	239,339

(注)金額は全て税抜表示。

公共施設のコスト計算書

施設名	香川県立文書館		
所在地	高松市林町2217番地19	供用開始年度	平成5年度
施設の種類	文書館	施設設置根拠	公文書館法、香川県立文書館条例
設置目的	香川県公文書等の管理に関する条例第2条第4項に規定する特定歴史公文書等をはじめとする、歴史資料として重要な公文書、古文書その他の記録を収集・整理・保存し、広く県民の利用に供するとともに、これに関連する調査研究を行い、本県における学術の振興及び文化の向上並びに県政に対する理解の増進及び信頼の向上に資する。		
施設運営方法	直接運営		
整備事業費	2,908,304千円	施設の概要	
県債	2,536,000千円	【施設】	鉄骨鉄筋コンクリート造り地下1階・地上3階
一般財源	372,304千円		閲覧室 340㎡
			視聴覚ホール 299㎡ 収容人員 225人
			会議室 62㎡ 収容人員 20人
			書庫 1,833㎡
利用料金	観覧料	【職員の状況】	職員10名 嘱託職員6名 計16名
文書館入場料	無料		
視聴覚ホール 貸館	時間当たり 3,600円		
会議室 貸館	時間当たり 1,130円		

行政コスト計算書

【行政コスト】 平成 30 年度 (千円)

項目	当該年度	構成比	前年度	増減	
人にかかるコスト	人件費	89,391	51.9%	89,695	△ 304
	退職給与引当金繰入等			15,734	△ 15,734
	小計	89,391	51.9%	105,429	△ 16,038
物にかかるコスト	物件費	28,678	16.7%	27,190	1,488
	維持補修費	1,625	0.9%	1,877	△ 252
	減価償却費	52,532	30.5%	51,601	931
	その他				
小計	82,835	48.1%	80,668	2,167	
その他のコスト	公債費(利子のみ)	9	0.0%		9
	その他				
	小計	9	0.0%		9
行政コスト合計 ①	172,235	100.0%	186,097	△ 13,862	

● 県債残高(H31.3.31現在)

21,000 千円

● 利用の状況

(年間利用者数)

H28	44,692人
H29	52,452人
H30	59,376人

● コスト指標

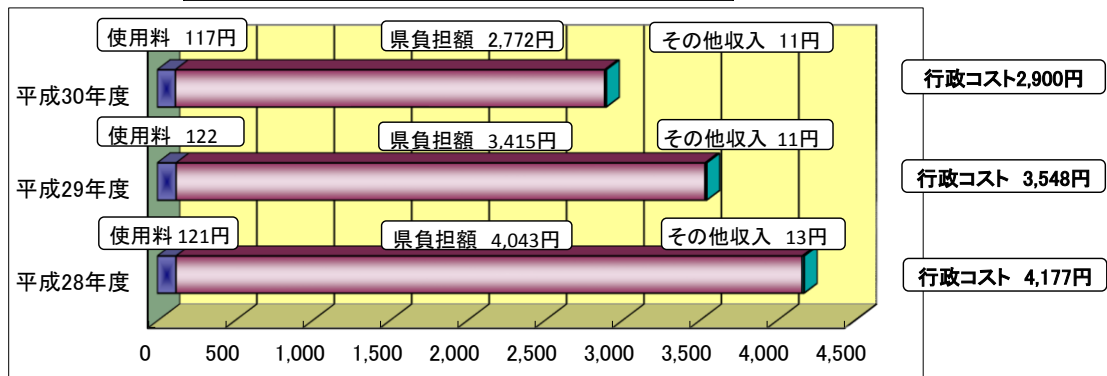
(入館者1人当たりのコスト)

H28	4,177円
H29	3,548円
H30	2,900円

【収入項目】

項目	当該年度	構成比	前年度	増減
使用料・手数料	7,001	4.0%	6,427	574
国庫支出金				
その他	662	0.4%	562	100
計 ②	7,663	4.4%	6,989	674
県単独負担額 ①-②	164,572	95.6%	179,108	△ 14,536

入館者1人当たりのコスト負担の状況



● コスト縮減、利用向上に向けた取組み状況

管理運営費については、文書館システムの構築・運用委託により物件費が増加した。収入面では、HPでのPRや設備の充実などによって視聴覚ホールの利用者が増え、使用料が増加したことで入館者一人当たりのコスト負担は減少した。

今後とも、管理運営費の節減に努めながら、県民の身近な題材をテーマとした企画展示の開催や、ホームページの充実、マスメディアの活用など、幅広く広報を行い、利用者数の増加を図ることとしている。

公共施設のコスト計算書

施設名	香川国際交流会館		
所在地	高松市番町一丁目11-63	供用開始年度	平成7年度
施設の種類	国際交流施設	施設設置根拠	香川国際交流会館条例
設置目的	本県における国際交流の促進及び文化の向上を図る。		
施設運営方法	全部委託: 指定管理者(公益財団法人香川県国際交流協会)		
整備事業費	864,645千円	施設の概要	
県債	696,000千円	【施設】	鉄筋コンクリート造 地下1階・地上3階建 建築面積 787.50㎡ 延床面積 2,474.17㎡
一般財源	168,645千円	【職員の状況】	嘱託職員 5名
		※ 施設は旧県立図書館 整備事業費は、平成5・6年度の整備費	
利用料金	使用料		
大会議室	5,370円~17,900円		
会議室	1,330円~4,460円		
小会議室	610円~2,040円		
和室	610円~2,040円		

行政コスト計算書					
【行政コスト】		平成	30年度	(千円)	
	項目	当該年度	構成比	前年度	増減
人にかかるコスト	人件費	18,057	28.1%	17,074	983
	退職給与引当金繰入等				
	小計	18,057	28.1%	17,074	983
物にかかるコスト	物件費	14,484	22.5%	12,512	1,972
	維持補修費	9,528	14.8%	8,777	751
	減価償却費	22,024	34.2%	22,123	△ 99
	その他				
	小計	46,036	71.6%	43,412	2,624
その他のコスト	公債費(利子のみ)	246	0.4%	293	△ 47
	その他				
	小計	246	0.4%	293	△ 47
行政コスト合計 ①		64,339	100.0%	60,779	3,560

【収入項目】					
	使用料・手数料	5,671	8.8%	5,740	△ 69
	国庫支出金				
	その他				
	計 ②	5,671	8.8%	5,740	△ 69
	県単独負担額 ①-②	58,668	91.2%	55,039	3,629

● 県債残高(H31.3.31現在)

49,497 千円

● 利用の状況

(年間利用者数)

H28	79,096人
H29	81,208人
H30	73,372人

(会議室利用率)

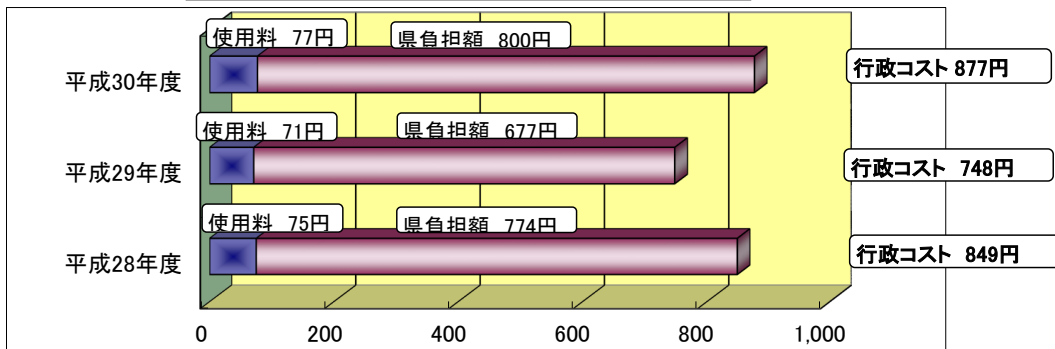
H28	39.0%
H29	39.5%
H30	39.3%

● コスト指標

(利用者1人当たりのコスト)

H28	849円
H29	748円
H30	877円

利用者1人当たりのコスト負担の状況



● コスト縮減、利用向上に向けた取組み状況

- ・競争性の確保や契約内容の見直し等により、経費節減に努めている。
- ・ホームページに会議室の空き情報や、写真、配置図等を掲示するなど、利用者の利便性向上に努めている。
- ・国際交流団体等に対して広く利用を呼びかけるなど、会館の利用促進を図っている。

公共施設のコスト計算書

施設名	サンポート高松交流拠点施設		
所在地	香川県高松市サンポート2-1	供用開始年度	平成16年度
施設の種類	国際会議場、展示場、観光情報センター、駐車場など	施設設置根拠	香川県サンポート高松交流拠点施設条例
設置目的	サンポート高松において、人、物、情報等の総合的な交流拠点を創造することにより、本県のにぎわいを創出するため。		
施設運営方法	全部委託：指定管理者（シンボルタワー開発株式会社）		
整備事業費	12,074,010千円	施設の概要	
国費	203,400千円	【施設】 かがわ国際会議場、観光情報センター、展示場、多目的広場、大型テント広場、アート広場、高松シンボルタワー地下駐車場、高松シンボルタワー内共用部など	
分担金・負担金	205,400千円		
県債	10,864,000千円		
その他	801,210千円		
施設名	利用料金	【職員の状況】 シンボルタワー開発株式会社（指定管理者）の職員10人でサンポート高松の施設を管理運営 このうち6.2人分をサンポート高松交流拠点施設関係で負担	
国際会議場9:00～17:00	77,700円		
展示場9:00～17:00	69,100円		
多目的広場9:00～17:00	42,600円		
大型テント広場9:00～17:00	69,500円		
高松シンボルタワー地下駐車場 20分	100円		

行政コスト計算書

【行政コスト】	平成 30 年度	(千円)			
		当該年度	構成比	前年度	増減
人にかかるコスト	人件費	32,642	5.9%	32,005	637
	退職給与引当金繰入等				
	小計	32,642	5.9%	32,005	637
物にかかるコスト	物件費	78,799	14.3%	91,124	△ 12,325
	維持補修費	103,891	18.8%	103,862	29
	減価償却費	183,044	33.2%	183,044	
	その他	111,624	20.2%	95,503	16,121
	小計	477,358	86.5%	473,533	3,825
その他のコスト	公債費(利子のみ)	11,555	2.1%	11,555	
	その他	30,343	5.5%	36,060	△ 5,717
	小計	41,898	7.6%	47,615	△ 5,717
行政コスト合計 ①	551,898	100.0%	553,153	△ 1,255	

●県債残高(H31.3.31現在)

2,100,277 千円

◇「コスト」には国際会議場、展示場、観光情報センター、産業情報センター、屋外広場、シンボルタワー地下駐車場の

- ・人件費
- ・光熱水費
- ・清掃業務、設備日常管理、設備定期点検、保安警備業務
- ・減価償却費
- ・高松シンボルタワー内共用部県負担金
- ・公債費（利子のみ）

などが含まれます。

【収入項目】

使用料・手数料	88,439	16.0%	85,585	2,854
国庫支出金				
その他	33,533	6.1%	33,533	
計 ②	121,972	22.1%	119,118	2,854
県単独負担額 ①-②	429,926	77.9%	434,035	△ 4,109

施設ごとの内訳

国際会議場	展示場	観光情報センター	産業振興センター	屋外広場	シンボルタワー地下駐車場
-------	-----	----------	----------	------	--------------

【収入項目(千円)】

使用料・手数料	17,029	16,445	2,654	24,097	3,183	25,030
国庫支出金						
その他						
計	17,029	16,445	2,654	24,097	3,183	25,030

【利用の状況】

指標	稼働率	稼働率	利用者数	入居率	稼働率	利用台数
	46.7%	54.9%	50,416	100.0%	20.7%	34,289

●コスト縮減、利用向上に向けた取組み状況

18年度から指定管理者を公募したことによるコスト縮減が図られている。
施設利用受付を1階に移動し、受付窓口を1か所にまとめるなど、利用者の利便性向上に努めている。

公共施設のコスト計算書

施設名	香川県立図書館		
所在地	高松市林町2217-19	供用開始年度	平成5年度
施設の種類	社会教育施設	施設設置根拠	香川県立図書館条例
設置目的	本県における中核図書館として、図書・記録・その他必要な資料を収集・整理・保存して、広く県民の利用に供し、その教養・調査研究・レクリエーション等に資する。		
施設運営方法	直接運営		
整備事業費	5,795,507千円	施設の概要	
県債	4,767,000千円	【施設】 鉄骨鉄筋コンクリート造り地下1階地上4階 1階 閲覧室 2階 会議室、研修室、視聴覚ホール(全て文書館と共用) 3階 書庫 4階 書庫 敷地面積 19,396.18㎡(文書館と共用) 延床面積 9,562.31㎡	
一般財源	1,028,507千円		
利用料金		【職員の状況】 平成31年3月31日現在 正規職員17名 嘱託職員6名 計23名	
資料複写料金(白黒1枚)	10円		
資料複写料金(カラー1枚)	20円		
マイクロリーダー(1枚)	10円		

行政コスト計算書

【行政コスト】 平成 30 年度 (千円)

項目	当該年度	構成比	前年度	増減	
人にかかるコスト	人件費	138,724	36.7%	134,591	4,133
	退職給与引当金繰入等			1,624	△ 1,624
	小計	138,724	36.7%	136,215	2,509
物にかかるコスト	物件費	151,308	40.0%	123,853	27,455
	維持補修費	3,938	1.0%	28,559	△ 24,621
	減価償却費	84,108	22.2%	82,308	1,800
	その他				
小計	239,354	63.3%	234,720	4,634	
その他のコスト	公債費(利子のみ)	16	0.0%		16
	その他				
小計	16	0.0%		16	
行政コスト合計 ①	378,094	100.0%	370,935	7,159	

● 県債残高(H31.3.31現在)

41,000 千円

● 利用の状況

(年間入館者数)

H28	476,543 人
H29	448,778 人
H30	459,102 人

● コスト指標

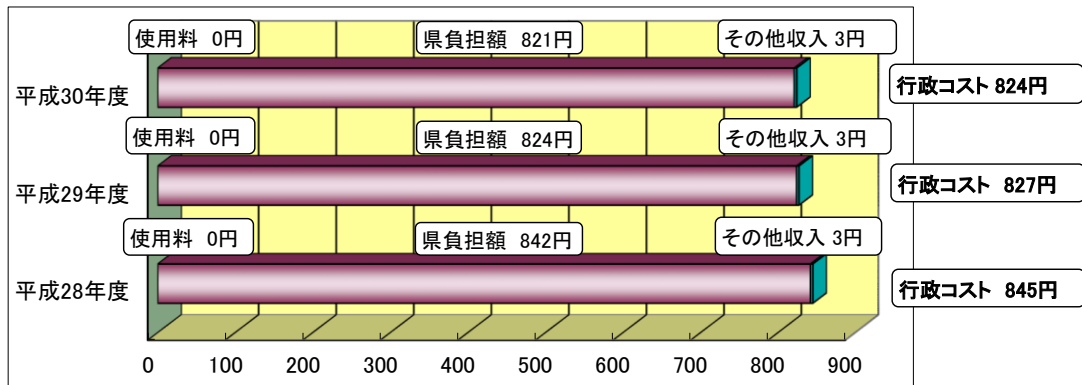
(入館者1人当たりのコスト)

H28	845 円
H29	827 円
H30	824 円

【収入項目】

項目	当該年度	構成比	前年度	増減
使用料・手数料	52	0.1%	52	
国庫支出金				
その他	1,195	0.2%	1,154	41
計 ②	1,247	0.3%	1,206	41
県単独自負担額 ①-②	376,847	99.7%	369,729	7,118

入館者1人当たりのコスト負担の状況



● コスト縮減、利用向上に向けた取組み状況

コスト縮減への取組みとして、引き続きカウンター業務等を委託した。
 利用向上に向けた取組みとしては、各種行事や展示を行うほかインターネット等を活用した蔵書の予約や県内公立図書館の蔵書検索が可能な図書館情報システムの利用の浸透を図るなど、利用者サービスの向上に努めた。

公共施設のコスト計算書

施設名	香川県立ミュージアム		
所在地	高松市（玉藻町5-5、亀水町1412-2、番町1-10-39）	供用開始年度	平成11年度
施設の種類	美術館・博物館	調査研究施設	施設設置根拠 香川県立ミュージアム条例
設置目的	歴史、芸術及び民俗に関する県民の理解を深めるとともに、教育、学術及び文化の発展に寄与する。		
施設運営方法	直接運営		
整備事業費	24,397,271千円	施設の概要	
国庫支出金	15,000千円	【施設】（本館）【ミュ】 鉄骨鉄筋コンクリート造 地上7階、地下2階、塔屋1階 延床面積 19,656.99㎡ 敷地面積 5,016.77㎡	
県債	17,300,620千円	（分館）瀬戸内海歴史民俗資料館【歴民】 鉄筋コンクリート造 一部2階建 延床面積 4,441.11㎡ 敷地面積 45,094.00㎡	
一般財源	5,904,291千円	（分館）香川県文化会館【文化】 鉄筋コンクリート造 地下1階 地上7階 延床面積 4,628.02㎡ 敷地面積 1,153.98㎡	
その他	1,177,360千円	【職員の状況】 正規職員 30人（【ミュ】23人【歴民】5人【文化】2人） 嘱託職員 2人（【ミュ】2人） 臨時職員 2人（【ミュ】1人【歴民】1人） 計 34人（【ミュ】26人【歴民】6人【文化】2人）	
利用料金	観覧料	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <small>瀬戸内海歴史民俗資料館はコスト計算の対象外である。</small> </div>	
一般	410円		
団体	330円		
講堂	23,510円/日		
研修室	9,490円/日		

行政コスト計算書

【行政コスト】 平成 30 年度 (千円)

項目	当該年度	構成比	前年度	増減	
人にかかるコスト	人件費	193,081	26.8%	196,251	△ 3,170
	退職給与引当金繰入等			34,705	△ 34,705
	小計	193,081	26.8%	230,956	△ 37,875
物にかかるコスト	物件費	232,015	32.2%	227,140	4,875
	維持補修費	13,308	1.8%	13,150	158
	減価償却費	262,823	36.4%	251,188	11,635
	その他				
小計	508,146	70.4%	491,478	16,668	
その他のコスト	公債費(利子のみ)	19,935	2.8%	33,219	△ 13,284
	その他				
小計	19,935	2.8%	33,219	△ 13,284	
行政コスト合計 ①	721,162	100.0%	755,653	△ 34,491	

● 県債残高(H31.3.31現在)

5,648,814 千円

● 利用の状況(文化会館を含めた利用者数)

H28	167,627人
H29	124,564人
H30	131,698人

● コスト指標

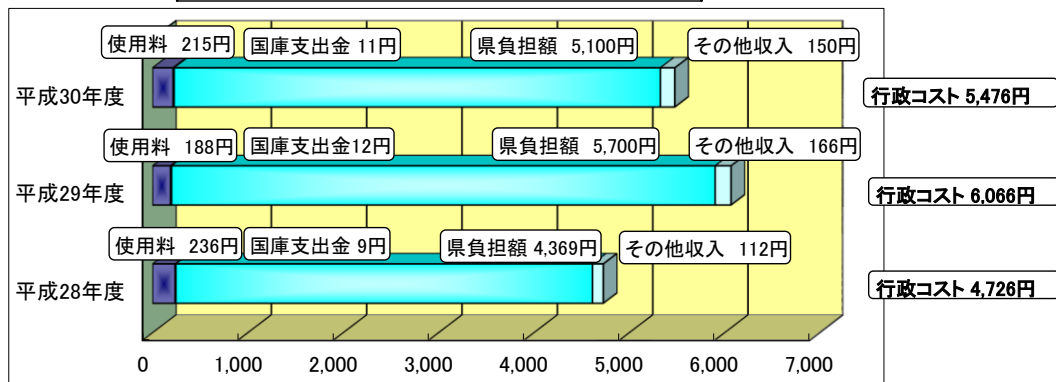
(利用者1人当たりにかかるコスト)

H28	4,726円
H29	6,066円
H30	5,476円

【収入項目】

項目	当該年度	構成比	前年度	増減
使用料・手数料	28,333	3.9%	23,430	4,903
国庫支出金	1,496	0.2%	1,496	
その他	19,748	2.8%	20,663	△ 915
計 ②	49,577	6.9%	45,589	3,988
県単独自負担額 ①-②	671,585	93.1%	710,064	△ 38,479

利用者1人当たりのコスト負担の状況



● コスト縮減、利用向上に向けた取組み状況

- ・管理運営費の節減に努め、光熱水費、委託料、その他管理費については前年度より削減できたが、展示企画費の増により、物件費が増となった。その代わり、入館者数が増したため行政コストとしては減少した。
- ・大規模特別展の実施等により、入館者数の増加に努めたほか、貸館施設の周知を行うことで、利用率の向上を図った。
- ・人件費については、職員の中退退職等に伴い減となったが、勤務時間、週休日の割振りによる超過勤務の削減を図った。

公共施設のコスト計算書

施設名	香川県県民ホール		
所在地	高松市玉藻町9-10	供用開始年度	昭和63年度
施設の種類	文化ホール	施設設置根拠	香川県県民ホール条例
設置目的	県民の文化の振興を図るため。		
施設運営方法	委託: 指定管理者(穴吹エンタープライズ株式会社)		
整備事業費	19,020,237千円	施設の概要	
		【施設】	大ホール棟 小ホール棟
		構造	鉄筋コンクリート 地上6階、地下1階 鉄筋コンクリート 地上6階、地下1階
		建築面積	5,274㎡ 3,635㎡
		収容人員	大ホール 2001席 小ホール 807席
利用料金	使用料	【職員の状況】	
大ホール(4時間)	38,160円~228,960円	指定管理者	21人
小ホール(4時間)	18,870円~113,190円	財団	8人
多目的ホール(4時間)	23,580円~63,660円		
			計 29人

行政コスト計算書

【行政コスト】 平成 30 年度 (千円)

項目	当該年度	構成比	前年度	増減
人にかかるコスト				
人件費	93,453	10.8%	91,124	2,329
退職給与引当金繰入等				
小計	93,453	10.8%	91,124	2,329
物にかかるコスト				
物件費	315,081	36.6%	283,038	32,043
維持補修費	8,333	1.0%	6,859	1,474
減価償却費	376,306	43.7%	372,176	4,130
その他	53,273	6.2%	58,829	△ 5,556
小計	752,993	87.5%	720,902	32,091
その他のコスト				
公債費(利子のみ)	14,489	1.7%	21,928	△ 7,439
その他				
小計	14,489	1.7%	21,928	△ 7,439
行政コスト合計 ①	860,935	100.0%	833,954	26,981

●県債残高(H31.3.31現在)

4,489,605 千円

●利用の状況

(年間利用者数)

H28	401,834人
H29	372,444人
H30	414,575人

(大ホール・小ホールの利用率)

H28	大68.9%、小74.3%
H29	大70.5%、小74.1%
H30	大62.5%、小70.7%

●コスト指標

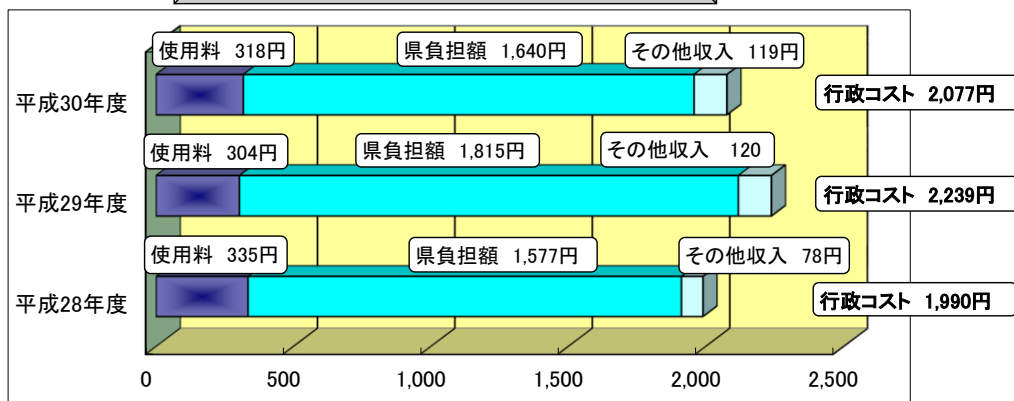
(利用者1人当たりにかかるコスト)

H28	1,990円
H29	2,239円
H30	2,077円

【収入項目】

項目	当該年度	構成比	前年度	増減
使用料・手数料	131,599	15.3%	113,184	18,415
国庫支出金				
その他	49,405	5.7%	44,804	4,601
計 ②	181,004	21.0%	157,988	23,016
県単独負担額 ①-②	679,931	79.0%	675,966	3,965

利用者1人当たりのコスト負担の状況



●コスト縮減、利用向上に向けた取組み状況

指定管理者制度を継続し、コスト低減と利用者増に努めた。
今後も県民サービスの向上と経費の削減に努める。

公共施設のコスト計算書

施設名	東山魁夷せとうち美術館		
所在地	坂出市沙弥島字南通224-13	供用開始年度	平成17年度
施設の種類	文化施設	施設設置根拠	香川県立東山魁夷せとうち美術館条例
設置目的	東山魁夷の作品等の展示、保管等を行なうことにより、本県における文化芸術の振興に寄与する。		
施設運営方法	直接運営		
整備事業費	939,420 千円	施設の概要	
県債	663,843 千円	【施設】 鉄筋コンクリート造・鉄骨造 地上2階 建築面積717.41㎡、延床面積853.15㎡、展示室面積277㎡	
一般財源	275,577 千円		
その他	千円		
利用料金	観覧料	【職員の状況】	
テーマ作品展 一般・大学生	300円(240円)	正規職員	3人
特別展	展覧会による	嘱託職員	1人
	※()内は団体料金	計	4人

行政コスト計算書					
【行政コスト】					
		平成	30年度	(千円)	
項目		当該年度	構成比	前年度	増減
人にかかるコスト	人件費	31,053	27.8%	30,697	356
	退職給与引当金繰入等	21,704	19.4%		21,704
	小計	52,757	47.2%	30,697	22,060
物にかかるコスト	物件費	40,291	36.1%	42,767	△ 2,476
	維持補修費	1,928	1.7%	1,571	357
	減価償却費	14,729	13.2%	14,729	
	その他				
小計	56,948	51.0%	59,067	△ 2,119	
その他のコスト	公債費(利子のみ)	2,057	1.8%	2,187	△ 130
	その他				
	小計	2,057	1.8%	2,187	△ 130
行政コスト合計 ①		111,762	100.0%	91,951	19,811

●県債残高(H31.3.31現在) 388,557 千円

●利用の状況
(年間利用者数)

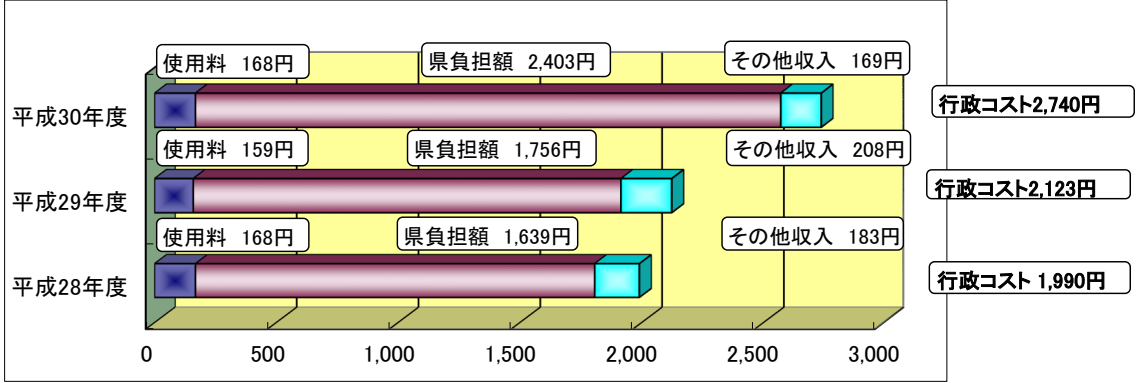
H28	51,881 人
H29	43,321 人
H30	40,793 人

●コスト指標
(利用者1人当たりにかかるコスト)

H28	1,990 円
H29	2,123 円
H30	2,740 円

【歳入項目】				
使用料・手数料	6,837	6.1%	6,901	△ 64
国庫支出金				
その他	6,894	6.2%	8,994	△ 2,100
計 ②	13,731	12.3%	15,895	△ 2,164
県単独負担額 ①-②	98,031	87.7%	76,056	21,975

利用者1人当たりのコスト負担の状況



●コスト縮減、利用向上に向けた取組み状況

魅力ある特別展の開催とテーマ作品展の展示内容の工夫を図るとともに、効果的PRに努める。

公共施設のコスト計算書

施設名	香川県立武道館		
所在地	高松市福岡町一丁目5-5	供用開始年度	昭和41年度
施設の種類	武道館	施設設置根拠	香川県スポーツ施設条例
設置目的	スポーツに関する競技会、講習会等の利用に供することを目的とする。		
施設運営方法	全部委託：指定管理者（四電工・シンコースポーツグループ）		
整備事業費	51,388千円	施設の概要	
		【施設】	鉄筋コンクリート造 2階建 延床面積1,863.67㎡ 柔道場378.125㎡ 剣道場378.125㎡ 弓道場237.27㎡
		【職員の状況】	指定管理者 正社員3人 契約社員5人 臨時社員4人 計12人
利用料金	利用料		
専用半面使用9:00~17:00	4,190円		
専用半面使用9:00~13:00	2,250円		
専用半面使用(1時間)9:00~17:00	880円		
個人練習 一般	80円		
個人練習 生徒	60円		

行政コスト計算書					
【行政コスト】 平成 30 年度 (千円)					
項目	当該年度	構成比	前年度	増減	
人にかかるコスト	人件費	42,880	77.8%	41,792	1,088
	退職給与引当金繰入等				
	小計	42,880	77.8%	41,792	1,088
物にかかるコスト	物件費	7,870	14.3%	8,013	△ 143
	維持補修費	1,768	3.2%	2,564	△ 796
	減価償却費	2,273	4.1%	2,273	
	その他				
	小計	11,911	21.6%	12,850	△ 939
その他のコスト	公債費(利子のみ)	328	0.6%	343	△ 15
	その他				
	小計	328	0.6%	343	△ 15
行政コスト合計 ①	55,119	100.0%	54,985	134	
【収入項目】					
使用料・手数料	2,788	5.1%	2,696	92	
国庫支出金					
その他	6,846	12.4%	6,322	524	
計 ②	9,634	17.5%	9,018	616	
県単独負担額 ①-②	45,485	82.5%	45,967	△ 482	

● 県債残高(H31.3.31現在) 36,080 千円

● 利用の状況 (年間利用者数)

H28	62,822人
H29	63,301人
H30	62,915人

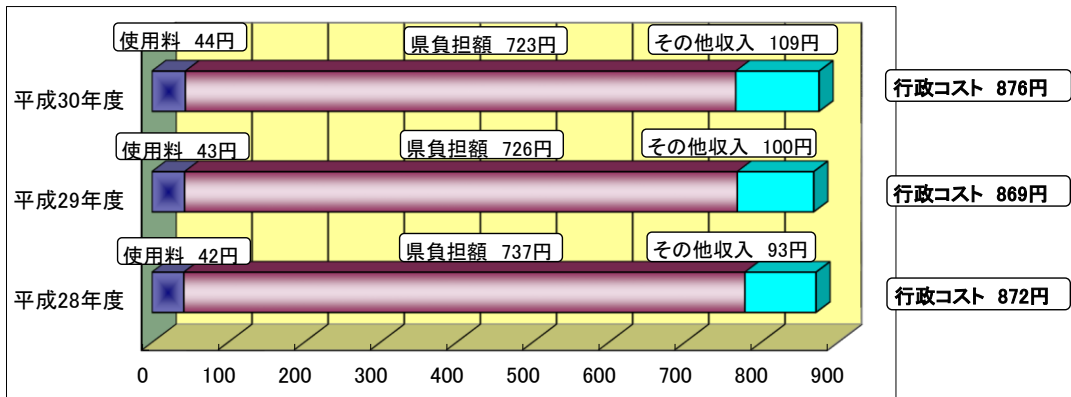
(稼働率(柔道場) 利用日数/開場日数)

H28	98.9%
H29	99.7%
H30	98.3%

● コスト指標 (入館者1人当たりのコスト)

H28	872円
H29	869円
H30	876円

利用者1人当たりのコスト負担の状況



● コスト削減、利用向上に向けた取組み状況

平成18年度から指定管理者制度を導入し、経費節減及び利用者サービスの向上に努めている。平成30年度は、武道教室だけでなく、研修室を利用して、書道教室やベビードダンス教室などを実施し、高齢者や子育て中の女性など新たな利用者の獲得に引き続き努めた。

公共施設のコスト計算書

施設名	香川県立総合水泳プール		
所在地	高松市御殿町1585-1	供用開始年度	平成2年度
施設の種類	プール	施設設置根拠	香川県スポーツ施設条例
設置目的	スポーツに関する競技会、講習会等の利用に供することを目的とする。		
施設運営方法	全部委託: 指定管理者(四電ビジネス・シンコースポーツグループ)		
整備事業費	1,248,590千円	施設の概要	
		【施設】 管理棟 RC造 3階建 2,966㎡ 屋内プール棟 RC造 2階建 2,029㎡ トレーニング室棟 RC造 平屋建 422㎡ 飛込みプール棟 RC造 平屋建 522㎡	
利用料金	使用料金	【職員の状況】 指定管理者	
一般プール(夏)	370円	正規社員11人 嘱託社員1人 契約社員2人 臨時社員15人 財団職員2人	
一般プール(冬)	530円	計31人	
トレーニング一般(通年)	210円		

行政コスト計算書

【行政コスト】 平成 30年度 (千円)

項目	当該年度	構成比	前年度	増減	
人にかかるコスト	人件費	103,826	52.8%	101,273	2,553
	退職給与引当金繰入等				
	小計	103,826	52.8%	101,273	2,553
物にかかるコスト	物件費	40,642	20.7%	48,398	△ 7,756
	維持補修費	7,079	3.6%	6,864	215
	減価償却費	45,094	22.9%	45,042	52
	その他				
小計	92,815	47.2%	100,304	△ 7,489	
その他のコスト	公債費(利子のみ)				
	その他				
小計					
行政コスト合計 ①	196,641	100.0%	201,577	△ 4,936	

● 県債残高(H31.3.31現在)

2,000千円

● 利用の状況

(年間利用者数)

H28	144,816人
H29	150,639人
H30	151,918人

(プールの利用率 利用日数/開場日数)

H28	100.0%
H29	100.0%
H30	100.0%

● コスト指標

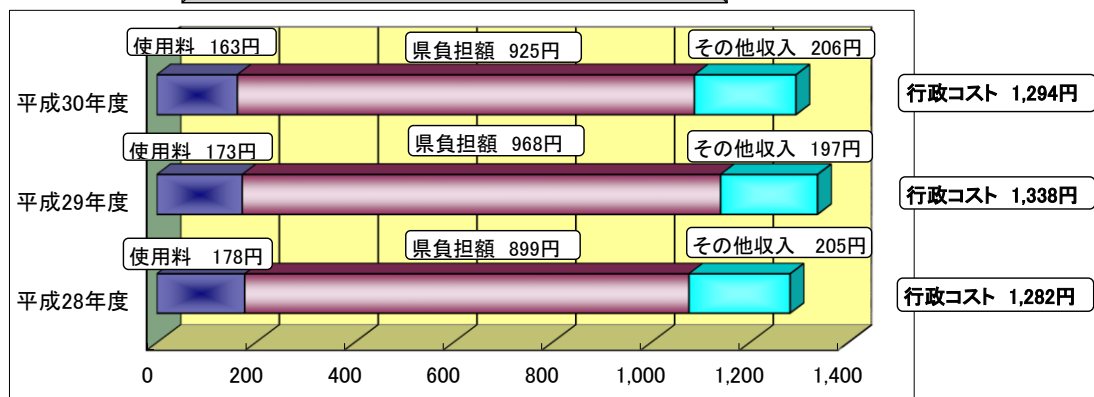
(利用者1人当たりにかかるコスト)

H28	1,282円
H29	1,338円
H30	1,294円

【収入項目】

項目	当該年度	構成比	前年度	増減
使用料・手数料	24,833	12.6%	26,100	△ 1,267
国庫支出金				
その他	31,231	15.9%	29,641	1,590
計 ②	56,064	28.5%	55,741	323
県単独負担額 ①-②	140,577	71.5%	145,836	△ 5,259

利用者1人当たりのコスト負担の状況



● コスト縮減、利用向上に向けた取り組み状況

平成20年度から指定管理者制度を導入し、経費節減及びサービス向上に努めている。
平成30年度は、営業時間をさらに1時間延長して午後10時までとしたほか、高齢者割引・障がい者割引を導入し、利用者のニーズに応じた柔軟な施設の運営を実施することで利用促進に努めた。また、HPでのイベント開催の周知・報告の公開による積極的な広報活動や、要望のあった自主事業を実施することで利用者サービスの向上に努めた。

公共施設のコスト計算書

施設名	香川県総合運動公園		
所在地	高松市生島町614番地	供用開始年度	昭和57年度
施設の種類	運動公園	施設設置根拠	香川県都市公園条例
設置目的	スポーツに関する競技会、講習会等の利用に供することを目的とする。		
施設運営方法	全部委託：指定管理者(いくしまスポーツチャレンジ共同体)		
整備事業費	6,578,642千円	施設の概要	
		【施設】	県営野球場 県営第二野球場 県営テニスコート 県営サッカー・ラグビー場 県営第二サッカー・ラグビー場 県営相撲場 多目的広場 芝生広場 駐車場
利用料金	使用料	【職員の状況】	
県営野球場(1日)	15,300円	指定管理者	
県営第二野球場(1日)	12,210円	正規社員6人 契約社員1人 臨時社員12人 財団職員5人 計24人	
県営テニスコート(1時間)	520円		
県営サッカー・ラグビー場(1日)	10,550円		
県営相撲場(1日)	3,080円		

行政コスト計算書					
【行政コスト】		平成	30年度	(千円)	
					216,473千円
項目	当該年度	構成比	前年度	増減	
人にかかるコスト	人件費	66,179	32.8%	61,690	4,489
	退職給与引当金繰入等				
	小計	66,179	32.8%	61,690	4,489
物にかかるコスト	物件費	81,490	40.4%	73,073	8,417
	維持補修費	5,474	2.7%	13,159	△ 7,685
	減価償却費	48,252	23.9%	46,808	1,444
	その他				
小計	135,216	67.0%	133,040	2,176	
その他のコスト	公債費(利子のみ)	477	0.2%	506	△ 29
	その他				
	小計	477	0.2%	506	△ 29
行政コスト合計 ①	201,872	100.0%	195,236	6,636	

● 県債残高(H31.3.31現在)

216,473千円

● 利用の状況

(年間利用者数)

H28	293,627人
H29	297,366人
H30	295,477人

(県営野球場の稼働率 利用日数/開場日数)

H28	73.5%
H29	70.8%
H30	71.0%

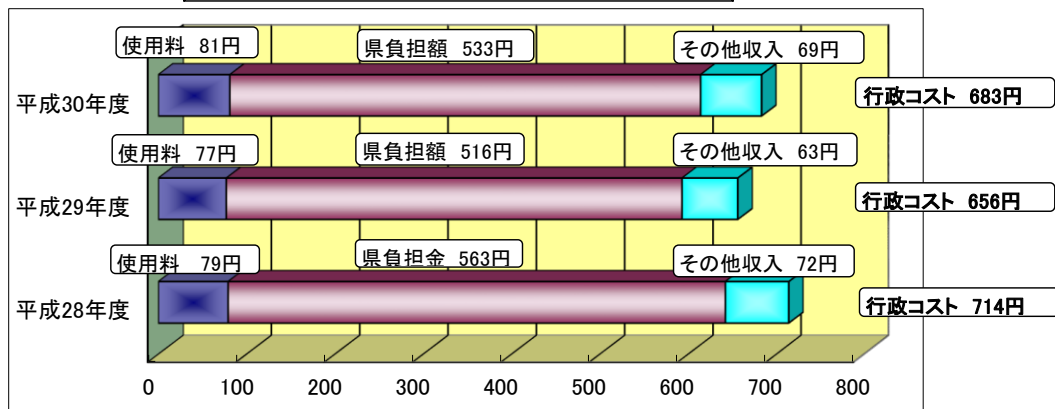
● コスト指標

(利用者1人当たりにかかるコスト)

H28	714円
H29	656円
H30	683円

【収入項目】				
使用料・手数料	23,993	11.9%	22,936	1,057
国庫支出金				
その他	20,263	10.0%	18,733	1,530
計 ②	44,256	21.9%	41,669	2,587
県単独自負担額 ①-②	157,616	78.1%	153,567	4,049

利用者1人当たりのコスト負担の状況



● コスト縮減、利用向上に向けた取組み状況

平成20年度から指定管理者制度を導入し、経費節減及びサービス向上に努めている。昨年に引き続き、施設利用のキャンセルや空きが発生している場合、各種団体に積極的に案内し、利用促進を図った。また、利用者の要望に応じて、施設の早期開場を実施した。

公共施設のコスト計算書

施設名	香川県立丸亀競技場		
所在地	丸亀市金倉町830	供用開始年度	平成9年度
施設の種類	競技場 第1種公認陸上競技場	施設設置根拠	香川県都市公園条例
設置目的	スポーツに関する競技会、講習会等の利用に供することを目的とする。		
施設運営方法	全部委託：指定管理者（四電エグループ）		
整備事業費	18,535,918千円	施設の概要	
		【施設】	敷地面積 10.2ha 建築面積 17,923㎡ 延床面積 32,763㎡ トラック・フィールド 約2ha(全天候競技場) トラック 400mトラック9レーン(天然芝 106m×69.5m)
		【職員の状況】	指定管理者 正規社員11人 契約社員10人 臨時社員12人 計33人
利用料金	施設使用料		
専用使用(9:00~17:00)	41,140円		
共用使用(生徒)	150円		
共用使用(一般)	300円		

行政コスト計算書

【行政コスト】 平成 30 年度 (千円)

項目	当該年度	構成比	前年度	増減
人にかかるコスト				
人件費	83,968	16.7%	84,906	△ 938
退職給与引当金繰入等				
小計	83,968	16.7%	84,906	△ 938
物にかかるコスト				
物件費	84,775	16.8%	86,528	△ 1,753
維持補修費	2,900	0.6%	16,642	△ 13,742
減価償却費	319,142	63.3%	317,246	1,896
その他	14	0.0%	27	△ 13
小計	406,831	80.7%	420,443	△ 13,612
その他のコスト				
公債費(利子のみ)	13,494	2.7%	18,997	△ 5,503
その他				
小計	13,494	2.7%	18,997	△ 5,503
行政コスト合計 ①	504,293	100.0%	524,346	△ 20,053

●県債残高(H31.3.31現在)
4,664,427 千円

●利用の状況
(年間利用者数)

H28	379,353人
H29	386,463人
H30	374,010人

(主競技場の稼働率 利用日数/開場日数)

H28	85.2%
H29	98.6%
H30	99.9%

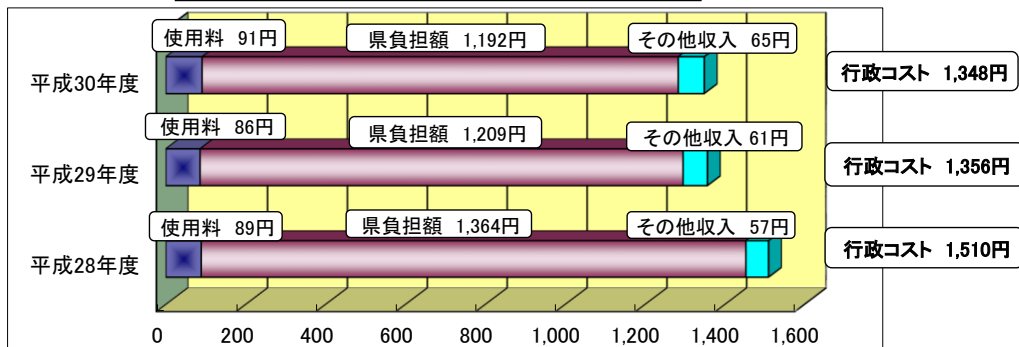
●コスト指標
(利用者1人当たりにかかるコスト)

H28	1,510円
H29	1,356円
H30	1,348円

【収入項目】

項目	当該年度	構成比	前年度	増減
使用料・手数料	34,022	6.7%	33,345	677
国庫支出金				
その他	24,439	4.8%	23,642	797
計 ②	58,461	11.6%	56,987	1,474
県単独負担額 ①-②	445,832	88.4%	467,359	△ 21,527

利用者1人当たりのコスト負担の状況



●コスト縮減、利用向上に向けた取組み状況

平成19年度から指定管理者制度を導入し、経費節減及びサービス向上に努めている。ホームページを開設しスポーツ教室の募集など様々な情報発信に活用することで、利用者の利便性の向上に努めた。また、引き続き、冬季・春季の利用率向上のために関西方面から大学・高校の合宿誘致を実施した。

公共施設のコスト計算書

施設名		瀬戸大橋記念公園	
所在地	香川県坂出市番の州緑町、沙弥島	供用開始年度	昭和63年度
施設の種類	都市公園	施設設置根拠	香川県都市公園条例
設置目的	瀬戸大橋の意義や歴史を長く後世に残し伝えるため。		
施設運営方法	全部委託: 指定管理者((公財)瀬戸大橋記念公園管理協会)		
整備事業費	5,878,003千円	施設の概要	
県債	3,650,600千円	【施設】 総面積 22.5 ha 瀬戸大橋記念館、マリンドーム、水の回廊、浜栗林、遍路ギャラリー、芝生広場、球技場、ターゲット・バードゴルフ場	
一般財源	1,091,585千円		
その他	1,135,818千円		
利用料金		【職員の状況】	
記念館入館料	無料	職員	5名
ブリッジシアター観覧料	無料	準職員	4名
球技場(学校等)	490円/時間	計	9名
ターゲット・バードゴルフ場	150円/人・時間		

行政コスト計算書					
【行政コスト】		平成	30年度	(千円)	
項目		当該年度	構成比	前年度	増減
人にかかるコスト	人件費	30,062	10.4%	26,957	3,105
	小計	30,062	10.4%	26,957	3,105
物にかかるコスト	物件費	39,430	13.6%	34,013	5,417
	維持補修費	101,454	35.1%	134,059	△ 32,605
	減価償却費	94,658	32.7%	94,658	
	その他	3,558	1.2%	3,521	37
	小計	239,100	82.6%	266,251	△ 27,151
その他のコスト	公債費(利子のみ)	2,296	0.8%	2,351	△ 55
	その他	17,914	6.3%	20,628	△ 2,714
	小計	20,210	7.0%	22,979	△ 2,769
行政コスト合計 ①		289,372	100.0%	316,187	△ 26,815

【収入項目】					
使用料・手数料		4,351	1.5%	3,824	527
国庫支出金					
その他		58,826	20.4%	55,151	3,675
計 ②		63,177	21.8%	58,975	4,202
県単独負担額 ①-②		226,195	78.2%	257,212	△ 31,017

● 県債残高(H31.3.31現在) 278,609千円

● 利用の状況 (公園利用者数)

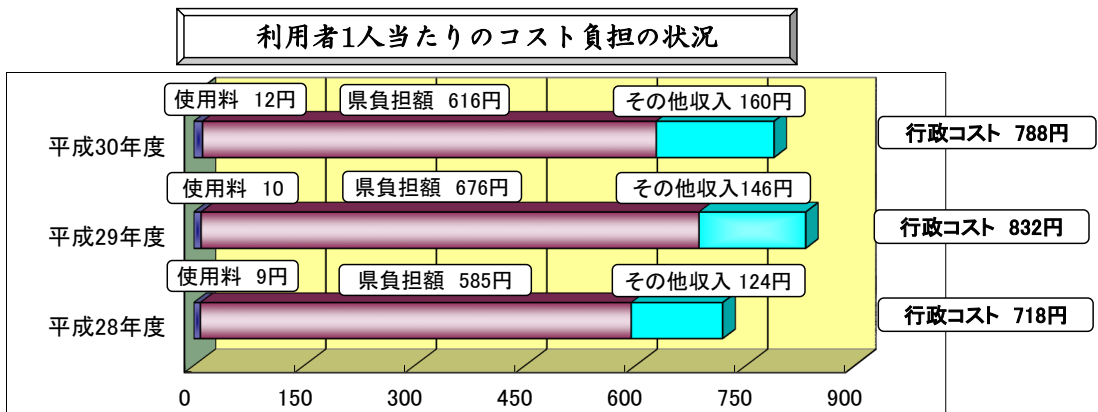
H28	429,000人
H29	379,700人
H30	367,000人

(マリンドーム利用日数)

H28	11
H29	21
H30	28

● コスト指標 (公園利用者1人当たりにかかるコスト)

H28	718円
H29	832円
H30	788円



- コスト縮減、利用向上に向けた取組み状況
- ・公園維持管理業務内容の見直し(剪定樹木の選別、施工回数の見直し等)
 - ・活性化対策の実施(広報・案内の充実、公園施設の充実、上映映像作品の更新)
 - ・広報、案内の充実(観客誘致、広報宣伝等)

公共施設のコスト計算書

施設名	栗林公園			
所在地	高松市栗林町一丁目1564番地の2	供用開始年度	明治8年	
施設の種類	特別名勝、都市公園	施設設置根拠	香川県都市公園条例	
設置目的	公共の福祉の増進に資する都市公園としての役割と貴重な文化財の保存と観光資源の活用を図るため			
施設運営方法	直接運営			
整備事業費		施設の概要		
		【施設】	国の特別名勝に指定されている庭園の中で、最大の広さを持つ江戸時代初期の回遊式大名庭園。明治4年に高松藩が廃され、新政府の所有となったが、明治8年、県立公園として一般公開され、現在に至る。	
		【職員の状況】		
利用料金	入園料	所長	総務課長 — 副主幹(1)主任(2) 造園課長 — 副主幹(1)(造園)主任(5)(造園技術5名)	
大人	410円			文化財専門員(1)嘱託(4)
小人	170円			主席技師(1)(管理員1名)技師(3)(造園技術3名)嘱託(3)

行政コスト計算書

【行政コスト】	平成 30 年度	(千円)			
項目	当該年度	構成比	前年度	増減	
人にかかるコスト	人件費	227,610	45.6%	231,658	△ 4,048
	退職給与引当金繰入等				
	小計	227,610	45.6%	231,658	△ 4,048
物にかかるコスト	物件費	200,919	40.3%	119,821	81,098
	維持補修費	18,129	3.6%	16,642	1,487
	減価償却費	51,287	10.3%	49,300	1,987
	その他				
	小計	270,335	54.2%	185,763	84,572
その他のコスト	公債費(利子のみ)	1,071	0.2%	1,238	△ 167
	その他				
	小計	1,071	0.2%	1,238	△ 167
行政コスト合計 ①	499,016	100.0%	418,659	80,357	

【収入項目】				
使用料・手数料	241,031	48.3%	255,637	△ 14,606
国庫支出金	24,739	5.0%	1,188	23,551
その他	42,146	8.4%	20,054	22,092
計 ②	307,916	61.7%	276,879	31,037
県単独負担額 ①-②	191,100	38.3%	141,780	49,320

●県債残高(H31.3.31現在)

354,116 千円

●利用の状況

(年間入園者数)

H28	709,839
H29	773,370
H30	713,441

(個人での利用率)

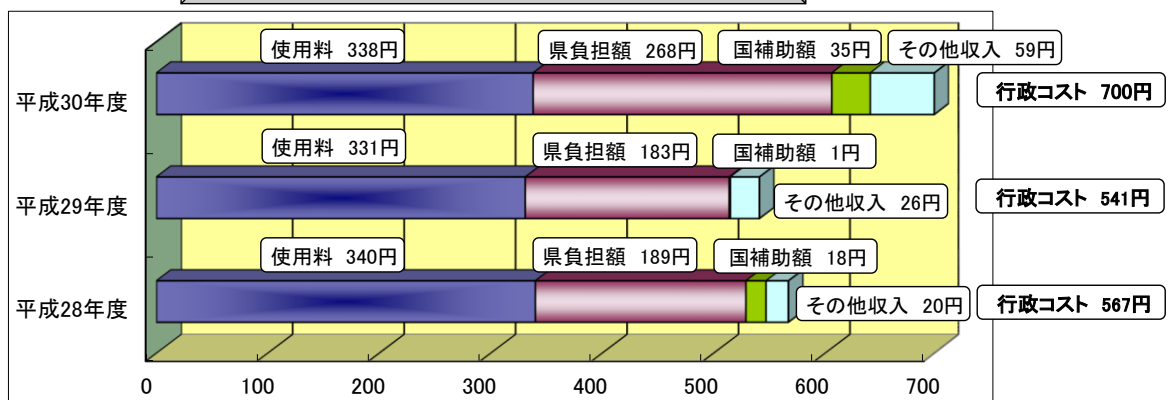
H28	88.8%
H29	90.0%
H30	89.2%

●コスト指標

(入園者1人当たりにかかるコスト)

H28	567円
H29	541円
H30	700円

入園者1人当たりのコスト負担の状況



●コスト縮減、利用向上に向けた取組み状況

本園は、約75haにも及ぶ文化財庭園であるが、30年度についても、利用者の利便性の向上を図るため、園内既存施設の修繕等を行いつつも、園内資源を利用したり、効果的・効率的な運営により経費縮減に努めた。
また、入園者の増加に向けて、各種イベントの実施や接遇面の向上を目指すなど集客力を高める取組みを引き続き実施した。

公共施設のコスト計算書

施設名	香川用水記念公園		
所在地	三豊市財田町財田中2355	供用開始年度	平成9年度
施設の種類	公園	施設設置根拠	香川用水記念公園条例
設置目的	香川用水の歴史と恩恵を永く後世に伝える。		
施設運営方法	全部委託: 指定管理者(公益財団法人かがわ水と緑の財団)		
整備事業費	3,367,978千円	施設の概要	
県債	2,947,000千円	【施設】	設備面積: 6ha
一般財源	420,978千円	屋外施設	遊具(足踏水車、3連水車、アルキメデスのポンプ等)
			駐車場 3ヶ所
		屋外建築	休憩所 1ヶ所 便所 3ヶ所 機械棟 1棟 汚水処理施設 1棟
利用料金	観覧料	水の資料館	RC鉄筋コンクリート造 地上3階建
無料開放			建築面積 779㎡ 延べ床面積 1,728㎡
		【職員の状況】	
			職員 3名 臨時職員 3名

行政コスト計算書

【行政コスト】 平成 30 年度 (千円)

項目	当該年度	構成比	前年度	増減	
人にかかるコスト	人件費	15,168	21.6%	15,404	△ 236
	退職給与引当金繰入等				
	小計	15,168	21.6%	15,404	△ 236
物にかかるコスト	物件費	10,949	15.6%	10,845	104
	維持補修費	27,164	38.5%	25,799	1,365
	減価償却費	14,780	21.0%	28,559	△ 13,779
	その他	1,463	2.1%	1,249	214
	小計	54,356	77.2%	66,452	△ 12,096
その他のコスト	公債費(利子のみ)	869	1.2%	1,475	△ 606
	その他				
	小計	869	1.2%	1,475	△ 606
行政コスト合計 ①	70,393	100.0%	83,331	△ 12,938	

【収入項目】

項目	当該年度	構成比	前年度	増減
使用料・手数料				
国庫支出金				
その他				
計 ②				
県単独負担額 ①-②	70,393	100.0%	83,331	△ 12,938

● 県債残高(H31.3.31現在)

694,126 千円

● 利用の状況

(年間入園者数)

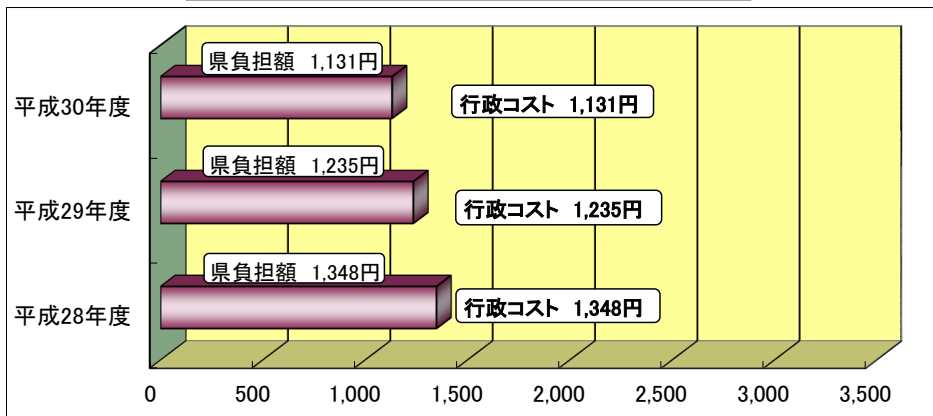
H28	65,545人
H29	67,450人
H30	62,240人

● コスト指標

(入園者1人当たりのコスト)

H28	1,348円
H29	1,235円
H30	1,131円

入園者1人当たりのコスト負担の状況



● コスト縮減、利用向上に向けた取組み状況

- ・公園の概要を紹介するパンフレットを県内の全小中学校及び幼稚園・保育所等に配付
- ・電気使用量をデマンド管理し、省エネ及び経費節減に取り組んでいる
- ・自主事業として、校外学習と親子体験教室を開催

公共施設のコスト計算書

施設名	香川県産業交流センター		
所在地	高松市林町2217-1	供用開始年度	平成5年度
施設の種類	コンベンション施設	施設設置根拠	香川県産業交流センター条例
設置目的	人・物・情報の集積、交流、発信の場として、見本市、展示会などを介した産業交流、技術開発の促進により、地域産業や経済の活性化に寄与する。		
施設運営方法	全部委託: 指定管理者(穴吹エンタープライズ株式会社)		
整備事業費	10,679,105千円	施設の概要	
県債	8,518,000千円	【施設】 地下1階、地上3階(鉄筋コンクリート造)延床面積約12000㎡、敷地約37000㎡	
繰入	1,280,000千円	大展示場	4015㎡
一般財源	881,105千円	小展示場	1022㎡
		サンメッセホール	516㎡
		その他、会議室等	
利用料金	利用料	【職員の状況】	
大展示場全面平日全日	455,600円	指定管理者職員	12名
小展示場平日全日	154,200円		
大会議室全面全日	76,840円		
※(全日: 9:00~17:00)			

行政コスト計算書

【行政コスト】 平成 30 年度 (千円)

項目	当該年度	構成比	前年度	増減
人にかかるコスト				
人件費	49,967	13.7%	49,618	349
小計	49,967	13.7%	49,618	349
物にかかるコスト				
物件費	116,876	32.0%	112,270	4,606
維持補修費	55,829	15.3%	55,006	823
減価償却費	137,873	37.7%	137,873	
その他	4,935	1.3%	6,412	△ 1,477
小計	315,513	86.3%	311,561	3,952
その他のコスト				
公債費(利子のみ)				
その他				
小計				
行政コスト合計 ①	365,480	100.0%	361,179	4,301

【収入項目】

項目	当該年度	構成比	前年度	増減
使用料・手数料	229,250	62.7%	215,188	14,062
国庫支出金				
その他	2,352	0.7%	2,095	257
計 ②	231,602	63.4%	217,283	14,319
県単独負担額 ①-②	133,878	36.6%	143,896	△ 10,018

●県債残高(H31.3.31現在)

- 千円

●利用の状況

(年間利用者数)

H28	644,000人
H29	644,000人
H30	727,000人

(大展示場の稼働率)

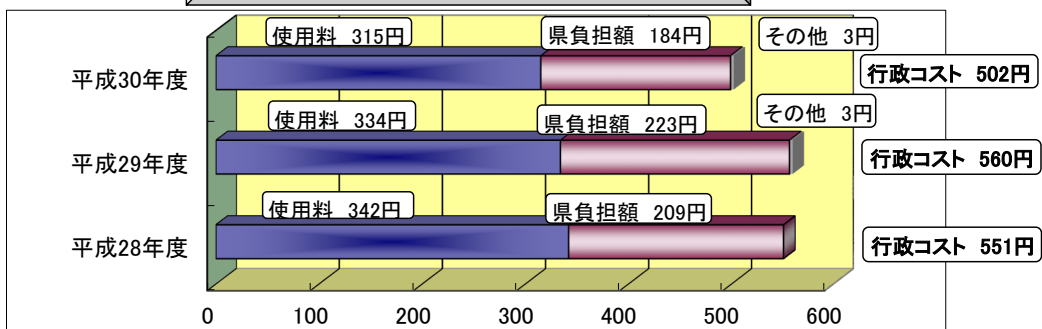
H28	55.3%
H29	51.8%
H30	60.6%

●コスト指標

(利用者1人当たりにかかるコスト)

H28	551円
H29	560円
H30	502円

利用者1人当たりのコスト負担の状況



●コスト縮減、利用向上に向けた取組み状況

平成20年度よりCS活動を継続的に行うことにより、主催者・設営業者・来場者の意見を把握して、一層利用しやすいように施設環境を改善するなど、顧客サービス向上に努めているほか、展示会の利用促進を図るため、企業や既往利用者に対し、施設利用時や電話による呼びかけ及び訪問営業を行っている。

公共施設のコスト計算書

施設名	香川県新規産業創出支援センター(ネクスト香川)		
所在地	高松市林町2217-44	供用開始年度	平成11年度
施設の種類	産業支援施設	施設設置根拠	香川県新規産業創出支援センター条例
設置目的	企業等の技術の高度化や新分野進出等を支援することにより、本県の産業の振興を図る。		
施設運営方法	全部委託: 指定管理((公財)かがわ産業支援財団)		
整備事業費	1,722,336千円	施設の概要	
県債	927,000千円	【施設】 鉄骨造・3階 敷地面積2,500㎡、延床面積2,721㎡ インキュベート工房、EMC総合試験施設(大型・小型電波暗室等)	
国庫支出金	640,740千円		
一般財源	154,596千円		
利用料金	使用料	【職員の状況】	
インキュベート工房使用料	1,540~3080円/㎡	指定管理者職員 5名(うち2名はFROM香川兼務)	
電波暗室使用料	2,240~35,130円/時間		
会議室使用料等	110円~1,540円/時間		
電磁波特性試験手数料	4,850円~30,160円/通		
電磁環境試験成績書発行手数料	410円~21,600円/通		

行政コスト計算書					
【行政コスト】		平成	30年度	(千円)	
	項目	当該年度	構成比	前年度	増減
人にかかるコスト	人件費	15,772	20.5%	15,805	△ 33
	退職給与引当金繰入等				
	小計	15,772	20.5%	15,805	△ 33
物にかかるコスト	物件費	12,724	16.6%	14,275	△ 1,551
	維持補修費	17,741	23.1%	19,340	△ 1,599
	減価償却費	28,292	36.8%	28,292	
	その他				
	小計	58,757	76.5%	61,907	△ 3,150
その他のコスト	公債費(利子のみ)	729	0.9%	793	△ 64
	その他	1,557	2.1%	1,263	294
	小計	2,286	3.0%	2,056	230
行政コスト合計 ①		76,815	100.0%	79,768	△ 2,953

【収入項目】					
	使用料・手数料	51,086	66.5%	59,177	△ 8,091
	国庫支出金				
	その他	0			
	計 ②	51,086	66.5%	59,177	△ 8,091
	県単独負担額 ①-②	25,729	33.5%	20,591	5,138

● 県債残高(H31.3.31現在) 338,876千円

● 利用の状況 (インキュベート工房入居企業数)

H28	4社
H29	7社
H30	6社

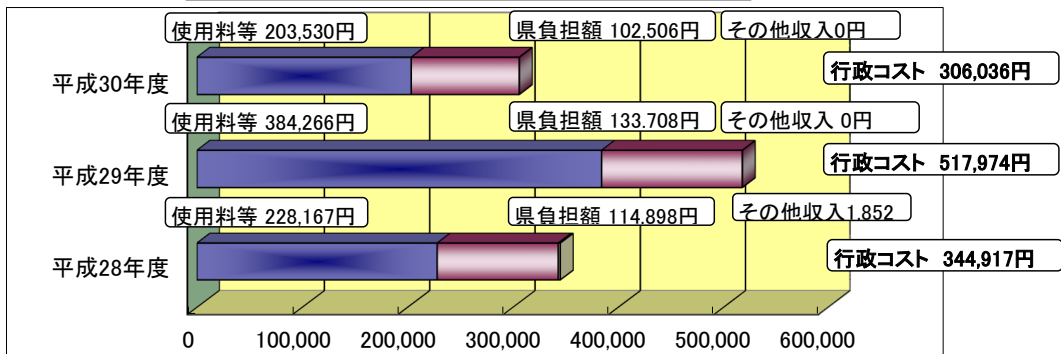
(EMC総合試験施設利用企業数)

H28	延べ212社
H29	延べ147社
H30	延べ245社

● コスト指標 (利用1企業当たりのコスト)

H28	344,917円
H29	517,974円
H30	306,036円

利用1企業当たりのコスト負担の状況



● コスト縮減、利用向上に向けた取り組み状況

施設の利用者に対し、こまめに節水・節電などの呼びかけを行うことにより経費の節減に努めた。指定管理者のホームページ等への掲載、企業訪問などによりインキュベート工房の入居者募集を行った。また、指定管理者のホームページでEMC総合試験施設の紹介及び予約状況を掲載するとともに企業を対象に、施設の周知説明会等を行った。

公共施設のコスト計算書

施設名	香川県科学技術研究センター(FROM香川)		
所在地	高松市林町2217-16	供用開始年度	平成12年度
施設の種類	産業支援施設	施設設置根拠	香川県科学技術研究センター条例
設置目的	産学官の連携による科学技術に関する研究開発を促進することによりその成果を活用した新規産業の創出及び地域産業の技術の高度化を図る。		
施設運営方法	全部委託: 指定管理者((公財)かがわ産業支援財団)		
整備事業費	2,425,723千円	施設の概要	
県債	2,262,000千円	【施設】 鉄骨造・3階 敷地面積4,872㎡、延床面積3,106㎡ 研究室(レンタル・ラボ)、共同機器室、バイオ関連共同実験室	
一般財源	163,723千円		
		【職員の状況】 指定管理者職員 2名(ネクスト香川兼務)	
利用料金	使用料		
研究室使用料	0~3,080円/㎡		
共同機器室機器使用料	670~4,320円/時間		
バイオ関連共同実験室機器使用料	20~350円/時間		

行政コスト計算書

【行政コスト】 平成 30 年度 (千円)

項目	当該年度	構成比	前年度	増減
人にかかるコスト	ネクスト香川に一括計上			
人件費				
退職給与引当金繰入等				
小計				
物にかかるコスト	7,639	11.0%	8,456	△ 817
物件費	24,232	35.1%	24,374	△ 142
維持補修費	34,790	50.4%	34,790	
減価償却費				
その他				
小計	66,661	96.5%	67,620	△ 959
その他のコスト	2,335	3.3%	2,523	△ 188
公債費(利子のみ)	73	0.2%	18	55
その他				
小計	2,408	3.5%	2,541	△ 133
行政コスト合計 ①	69,069	100.0%	70,161	△ 1,092

【収入項目】

項目	当該年度	構成比	前年度	増減
使用料・手数料	38	0.1%	37	1
国庫支出金				
その他				
計 ②	38	0.1%	37	1
県単独負担額 ①-②	69,031	99.9%	70,124	△ 1,093

● 県債残高(H31.3.31現在)

449,499 千円

● 利用の状況

(研究室入居グループ数)

H28	10グループ
H29	12グループ
H30	12グループ

(共同機器室等利用企業・グループ数)

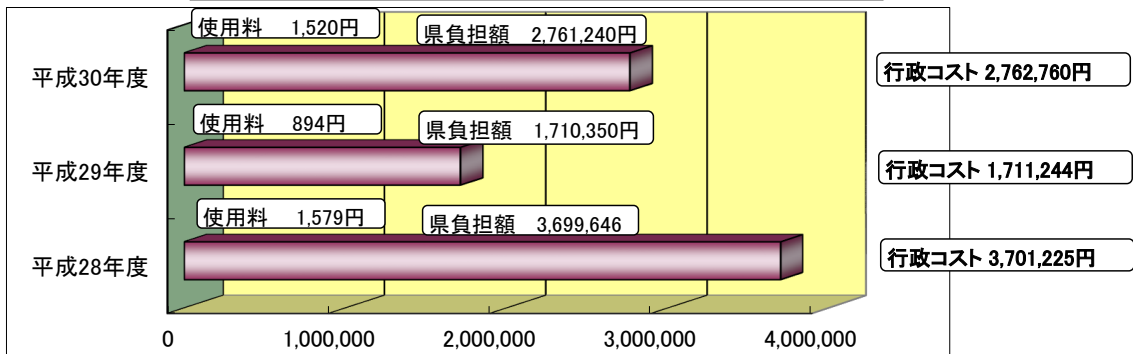
H28	延べ9
H29	延べ29
H30	延べ13

● コスト指標

(利用1企業・グループ当たりのコスト)

H28	3,701,211円
H29	1,711,244円
H30	2,762,760円

利用1企業・グループ当たりのコスト負担の状況



● コスト縮減、利用向上に向けた取組み状況

施設の利用者に対し、こまめに節水・節電などの呼びかけを行うことにより経費の節減に努めた。企業や大学等の研究開発を支援するためバイオ関連の研究機器等を安価な使用料で開放しており、指定管理者のホームページ等でその利用を呼びかけるとともに、機器の講習会を開催するなど利用の促進に努めた。

公共施設のコスト計算書

施設名	香川県番町地下駐車場		
所在地	高松市番町3丁目1番1号	供用開始年度	平成5年度
施設の種類	駐車場	施設設置根拠	香川県駐車場条例
設置目的	高松市中心部の駐車場不足に対処し、道路交通の円滑化を図り、もって県民の利便に資する。		
施設運営方法	全部委託: 指定管理者(西日本ビル管理株式会社)		
整備事業費	4,534,606千円	施設の概要	
県債	4,530,000千円	【施設】	鉄筋コンクリート造、地下2階、自走式
その他	4,606千円		延べ 13,568.2㎡
			駐車台数339台
利用料金	使用料	【職員の状況】	
普通料金(25分ごと)(H18.8~)	100円		指定管理者職員6人(状況に応じて本社より応援要員派遣)
昼間割引(7:00~18:00)(土日祝のみ)	最大1,200円		
夜間割引(18:00~8:00)	最大800円		
定期駐車(1台につき1月)	20,000円		
定期駐車(1台につき3月)	54,000円		
定期駐車(1台につき6月)	96,000円		

行政コスト計算書

【行政コスト】 平成 30 年度 (千円)

項目	当該年度	構成比	前年度	増減
人にかかるコスト				
人件費	12,772	9.7%	12,253	519
小計	12,772	9.7%	12,253	519
物にかかるコスト				
物件費	10,896	8.3%	13,264	△ 2,368
維持補修費	1,259	1.0%	806	453
減価償却費	90,692	68.8%	90,692	
その他	4,009	3.0%	4,021	△ 12
小計	106,856	81.1%	108,783	△ 1,927
その他のコスト				
公債費(利子のみ)				
その他	12,097	9.2%	13,803	△ 1,706
小計	12,097	9.2%	13,803	△ 1,706
行政コスト合計 ①	131,725	100.0%	134,839	△ 3,114

【収入項目】

項目	当該年度	構成比	前年度	増減
使用料・手数料	57,026	43.3%	69,720	△ 12,694
国庫支出金				
その他	788	0.6%	998	△ 210
計 ②	57,814	43.9%	70,718	△ 12,904
県単独負担額 ①-②	73,911	56.1%	64,121	9,790

● 県債残高(H31.3.31現在)

— 千円

● 利用の状況

(年間駐車台数)

H28	98,634台
H29	101,005台
H30	82,685台

(1台当たり平均使用料)

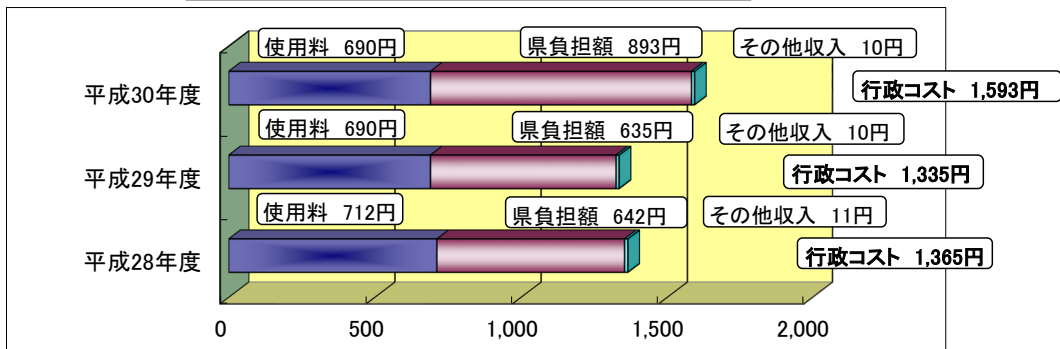
H28	712円
H29	690円
H30	690円

● コスト指標

(1台当たりにかかるコスト)

H28	1,365円
H29	1,335円
H30	1,593円

駐車1台当たりのコスト負担の状況



● コスト縮減、利用向上に向けた取組み状況

回数券(500枚綴り、1000枚綴り)をPRLし、定期的な利用者の獲得に努めた。
近隣施設への営業活動等により、通勤者の利用促進を図った。

公共施設のコスト計算書

施設名	香川県玉藻町駐車場		
所在地	高松市玉藻町12番2号	供用開始年度	平成9年度
施設の種類	駐車場	施設設置根拠	香川県駐車場条例
設置目的	玉藻地区における駐車場不足の解消及び道路交通の円滑化を図り、県民の利便に資する。		
施設運営方法	全部委託: 指定管理者(西日本ビル管理株式会社)		
整備事業費	3,449,782千円	施設の概要	
県債	3,198,000千円	【施設】	鉄骨造(一部PC造)、地上3階、自走式
その他	251,782千円		延べ 11,409.99㎡
			駐車台数333台
利用料金	使用料	【職員の状況】	
普通料金(25分ごと)(H18.8~)	100円		指定管理者職員5人(状況に応じて本社より応援要員派遣)
夜間割引(23:00~7:30)	最大500円		
定期駐車(1台につき1月)	14,000円		
定期駐車(1台につき3月)	37,800円		
定期駐車(1台につき6月)	67,200円		

行政コスト計算書

【行政コスト】 平成 30 年度 (千円)

項目	当該年度	構成比	前年度	増減
人にかかるコスト				
人件費	11,643	11.0%	11,550	93
小計	11,643	11.0%	11,550	93
物にかかるコスト				
物件費	10,673	10.1%	14,036	△ 3,363
維持補修費	640	0.6%	74	566
減価償却費	68,996	65.3%	68,996	
その他	9,312	8.8%	11,548	△ 2,236
小計	89,621	84.9%	94,654	△ 5,033
その他のコスト				
公債費(利子のみ)			2,136	△ 2,136
その他	4,364	4.1%	4,682	△ 318
小計	4,364	4.1%	6,818	△ 2,454
行政コスト合計 ①	105,628	100.0%	113,022	△ 7,394

【収入項目】

項目	当該年度	構成比	前年度	増減
使用料・手数料	59,159	56.0%	53,652	5,507
国庫支出金				
その他				
計 ②	59,159	56.0%	53,652	5,507
県単独負担額 ①-②	46,469	44.0%	59,370	△ 12,901

●県債残高(H31.3.31現在) - 千円

●利用の状況
(年間駐車台数)

H28	73,270台
H29	65,650台
H30	72,159台

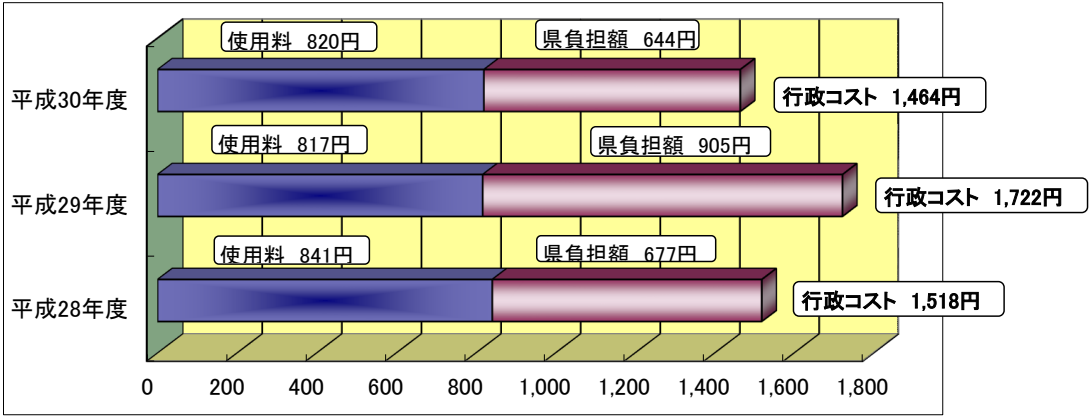
(1台当たり平均使用料)

H28	841円
H29	817円
H30	820円

●コスト指標
(1台当たりにかかるコスト)

H28	1,518円
H29	1,722円
H30	1,464円

駐車1台当たりのコスト負担の状況



●コスト縮減、利用向上に向けた取組み状況
回数券(500枚綴り、1000枚綴り)をPRL、定期的な利用者の獲得に努めた。
近隣施設への営業活動等により、通勤者の利用促進を図った。

公共施設のコスト計算書

施設名	多目的広場地下駐車場		
所在地	香川県高松市サンポート4	供用開始年度	平成16年度
施設の種類	駐車場	施設設置根拠	香川県サンポート高松交流拠点施設条例
設置目的	サンポート高松地区における施設整備等に伴う駐車場需要に対応するため。		
施設運営方法	全部委託：指定管理者(シンボルタワー開発株式会社)		
整備事業費	5,949,800千円	施設の概要	
県債	5,092,000千円	【施設】	
その他	857,800千円	鉄筋コンクリート、地下2階、自走式	
		延べ 駐車場:14,056㎡、連絡通路:1,093㎡	
		駐車台数302台	
利用料金	使用料	【職員の状況】	
普通料金(2h未満 20分毎)	100円	シンボルタワー開発株式会社(指定管理者)の職員10人でサンポート高松の施設を	
普通料金(2h～6h 30分毎)	100円	管理運営	
普通料金(6h～12h)	1,400円	このうち1.3人分を多目的広場地下駐車場で負担	
平日定期(平日6:30～24:00、1月)	18,000円		
夜間定期(17:30～9:00、1月)	10,000円		

行政コスト計算書

【行政コスト】 平成 30 年度 (千円)

項目	当該年度	構成比	前年度	増減	
人にかかるコスト	人件費	6,352	3.3%	6,352	
	退職給与引当金繰入等				
	小計	6,352	3.3%	6,352	
物にかかるコスト	物件費	14,355	7.5%	14,355	
	維持補修費	28,787	15.0%	28,787	
	減価償却費	118,996	62.1%	118,996	
	その他	65	0.0%	65	
	小計	162,203	84.6%	162,203	
その他のコスト	公債費(利子のみ)	16,660	8.7%	19,508	△ 2,848
	その他	6,597	3.4%	7,167	△ 570
	小計	23,257	12.1%	26,675	△ 3,418
行政コスト合計 ①	191,812	100.0%	195,230	△ 3,418	

【歳入項目】

使用料・手数料	95,848	50.0%	90,477	5,371
国庫支出金				
その他				
計 ②	95,848	50.0%	90,477	5,371
県単独負担額 ①-②	95,964	50.0%	104,753	△ 8,789

● 県債残高(H31.3.31現在)

1,060,276 千円

● 利用の状況

(年間駐車台数)

H28	123,980台
H29	123,682台
H30	131,573台

(1台当たり平均使用料)

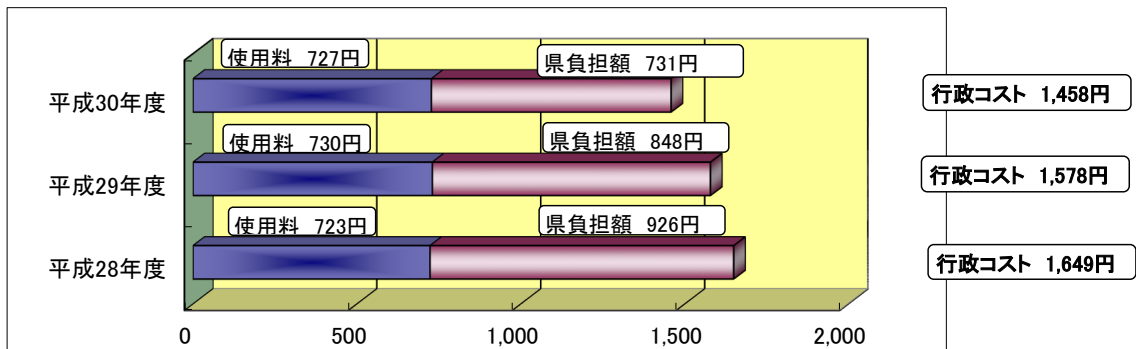
H28	723円
H29	730円
H30	727円

● コスト指標

(1台当たりにかかるコスト)

H28	1,649円
H29	1,578円
H30	1,458円

駐車1台当たりのコスト負担の状況



● コスト縮減、利用向上に向けた取組み状況

18年度から指定管理者を公募したことによるコスト縮減が図られている。
また、指定管理者の広報・営業により利用促進を図るとともに、利用者の視点に立った利便性の向上に努めた。

公共施設のコスト計算書

施設名	高松空港県営駐車場		
所在地	高松市香南町大字岡1264-6他	供用開始年度	平成26年度
施設の種類	駐車場	施設設置根拠	香川県駐車場条例
設置目的	高松空港における駐車場需要に対応し、利用者の利便に資する。		
施設運営方法	全部委託：指定管理者（高松空港株式会社）		
整備事業費	80,394千円	施設の概要	【施設】 屋外平面駐車場 駐車場：1,718.63㎡、車路：4,409.03㎡ 駐車台数150台 【管理運営】 平成30年4月1日より、高松空港株式会社（指定管理者）が施設を管理運営。 利用料金制度を導入し、指定管理者が料金収入を原資として維持管理運営等を行っている。
県債	77,000千円		
その他	3,394千円		
利用料金	使用料		
30分まで	無料		
30分～2時間、30分毎	100円		
2時間以上24時間まで、1時間毎	150円		
5時間以上24時間まで	800円		
定期料金(1台につき1月)	5,140円		
定期料金(1台につき3月)	13,870円		
定期料金(1台につき6月)	24,670円		

行政コスト計算書

【行政コスト】 平成 30 年度 (千円)

項目	当該年度	構成比	前年度	増減
人にかかるコスト				
人件費				
退職給与引当金繰入等				
小計				
物にかかるコスト				
物件費	7,509	62.8%	1,994	5,515
維持補修費				
減価償却費	1,511	12.6%	1,511	
その他	2,324	19.4%	527	1,797
小計	11,344	94.9%	4,032	7,312
その他のコスト				
公債費(利子のみ)	607	5.1%	616	△ 9
その他				
小計	607	5.1%	616	△ 9
行政コスト合計 ①	11,951	100.0%	4,648	7,303

【歳入項目】

項目	当該年度	構成比	前年度	増減
使用料・手数料			10,587	△ 10,587
国庫支出金				
その他	14,461	121.0%		14,461
計 ②	14,461	121.0%	10,587	3,874
県単独負担額 ①-②	△ 2,510	-21.0%	△ 5,939	3,429

●県債残高(H31.3.31現在)

72,754 千円

●利用の状況

(年間駐車台数)

H28	34,079台
H29	35,234台
H30	31,117台

(1台当たり平均使用料)

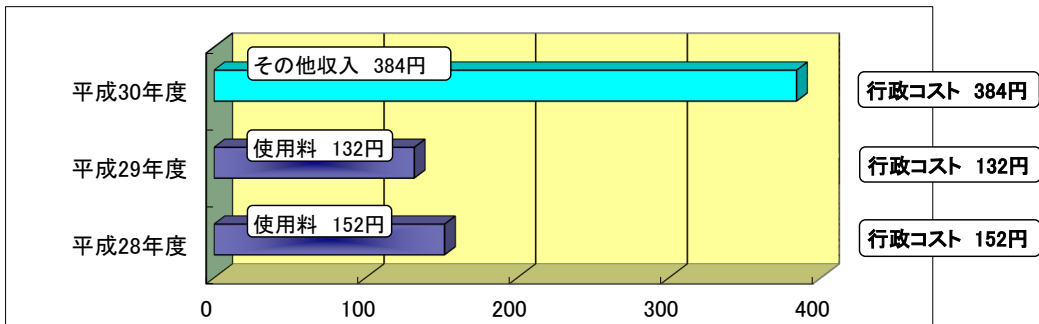
H28	263円
H29	300円
H30	464円

●コスト指標

(1台当たりにかかるコスト)

H28	152円
H29	132円
H30	384円

駐車1台当たりのコスト負担の状況



●コスト縮減、利用向上に向けた取組み状況

高額紙幣対応の事前精算機を設置し、利用者の利便性を向上した。